新京日日新聞
夕刊
十月三日
本紙定價（一部五錢 一ケ月壹圓）郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金（普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢）
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話（編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三二〇〇）
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

漢口命脈大別山ライン 潰滅旬日に迫る

敵の增援も效なく連日一角また一角

【商城三日發國通】敵中央軍當局は大別山戰線を揚子江岸戰線に比し比較的樂觀し、北支戰線の敗將孫連仲を總指揮、馮治安を前敵總司令としてその麾下部隊及び于學忠軍、四川軍、湖南軍等を

配備 してゐたにすぎなかつたが、わが怒濤の如き進擊に忽ち六安、霍山の兩前線據點を失ひ、ついで大別山脈外側の要衝商城、光州が危險に曝されるに至るや愕然として色を失ひ急に漢口防衛兵團の大轉用を決行し蔣直系の秘藏軍たる六十一、八十八、十八師を基幹とし、宋希濂を軍長とする第七十一軍のほか中央軍數個師を增援して商城、光州兩城死守を期したが、わが猛進の前に商城は瞬く間に陷落し遂に信陽より新店にいたる大別山麓の一線は壓縮されるにいたり敵はいよ〳〵漢口防衛の重點をこの一線に置くのやむなきにいたつた、さきに徐州會戰において殲滅的慘敗を喫するやわが漢口進攻を必至としてこの線の

堅牢 な既設陣地に大增强を加へる一方中央軍の大增援を行ひ、わが猛進擊を阻止し最後の餘力を傾けてゐる、敵捕虜の自白その他によれば、廬山陷落前後迄信陽は孫振指揮の四川軍二個師をもつて防備してゐたが、我豪强○○部隊の信陽に肉薄するや中央軍三個師、地方軍數個師のほか有力なる砲兵及び戰車團を增配し、商城より武漢平野に通ずる大別山脈の大橫斷道路の登攀口たる沙窩及び新店を中心とする陣地には中央直系並に傍系の二十七、二十九、三十、三十一、三十八、八十七の六個師のほか地方軍數個師にその死守を嚴命し、更に從來大別山脈中央部即ち英山前面の防備に當つてゐた廖磊麾下の四川軍を續々同方面に移動中である、敵がいかに大別ライン防守に狂奔してゐるかを推察されるこの天嶮と人力を極めた

漢口 の命脈線もわが皇軍激烈なる連日猛攻に一角また一角と崩れ立ち全面的潰滅もこゝ旬日の裡と觀られるにいたつた

商城、麻城街道頑敵潰滅

【〇〇三日發國通】去る廿日以來沙窩西南方高地において商城より麻城に至る大別山脈橫斷道路を扼し頑强な抵抗を續けてゐた敵中央軍八十六、六十一兩師を基幹とする頑敵はわが部隊の猛擊に全滅的損害を被り、一日朝來續々南方に向つて潰走をはじめた、右戰鬪において敵八十六師は殆んど全滅したといはれる、又新店西北方雀尖山攻擊中のわが〇〇部隊に對し二十九日小櫃にも逆襲し來つた約四千の敵はわが猛反擊に遭ひ死體三百（內大尉一人）負傷者二百小銃四七、小銃彈六千、手榴彈百二十を遺棄して潰走した

信陽附近 大爆擊敢行

【北京一日發國通】新銳原田部隊〇〇機は卅日午前十一時信陽驛及びその附近ならびに驛北端の兵舍を爆擊し、さらに午後四時鄭州ならびに同地附近京漢、隴海兩鐵道の要點を爆破し、敵に大打擊を與へて全機無事歸還した、續いて一日午前五時同部隊は折柄の朝霧をついて鞏縣、汜水、鄭州附近各鐵道要點を爆擊これを粉碎、敵の鐵道連絡を完全に遮斷、山西南部の空に凱歌をあげて全機無事悠々引揚げた

戰史に稀れ 田家鎭攻略の戰果

【南京二日發國通】中支軍十月二日午後五時發表＝田家鎭要塞は武漢の門戶として支那戰史上不落を誇りたる天嶮たるのみならず蔣介石が直系の大兵をもつてこれが誓死防衛を宣したる事實に鑑み同要塞の陷落が敵に與へたる精神的打擊は蓋し想像に餘りあるところにして武漢の敗色今やいよ〳〵濃厚となれり、抗戰の結果によりわが攻略軍により擊破されし敵軍は九月十六日以降十個師を超ゆる事確實にして彼に與へたる損害はなほ調査未了なるも同要塞に關し一日正午までに判明せる鹵獲品は概ね左の如し

砲臺二（備砲とも）、汽艇、探照燈三、輕砲一〇、機關銃七十、砲彈二千發、小銃彈藥七十萬發、白米一千俵、その他築城材料等莫大

なほ本作戰は九月十五日より開始し爾來二週間にわたり晝夜を分たざる不斷の激戰を交へつひにこれが攻略を見たるものにして特に當初の一週間は連日暗雲低迷屢々降雨ありてわが飛行隊の活躍を許さず食糧も不足を告ぐるにいたりたるも將兵の意氣更に屈せず衆敵に對して斷じて讓らず、これを所在に壓倒擊滅、洵に皇軍の精銳無比を發揮して遺憾なかりしと陸海飛行隊及び艦船部隊亦克く萬難を排してこれに協力せる結果にしてこの燦然たる戰績は實に戰史に未だ類例を見ざるところなりとす

梅家灣を突破猛追

【〇〇山上三日發國通】泥濘惡路を冒し前進中の柴田、德永の兩部隊は二日夕刻道路南側要害梅家灣の敵陣を突破し終夜攻擊の手を緩めず敗敵を猛追息も吐かず南方に向つて追擊中である

硝爪船を大半確保

【九江三日發國通】隘口街東北方の敵最大據點硝爪船の中腹陣を奪取した山家部隊は全山の確保を目指し二日夜より壯烈なる夜襲戰を敢行三日黎に至り殆んどその大半を確保した

羅山南方に敗敵を急追

【〇〇二日發國通】羅山占領のわが部隊は敗敵を急追これに迫り一日正午頃より伊灣へ羅山南方八キロ）およびその東北方四キロ河南江小灣附近一帶にわたり大激戰が展開されてゐる

羅山附近の敵陣を擊破

【上海二日發國通】羅山より進擊せるわが有力部隊は羅山西方四キロ附近の敵陣に對し卅日正午頃より猛攻を開始し遂に敵陣の前面百五十乃至二百米の近くへ接近し最後の突擊をもつて敵左翼據點の一角を奪取して引續き殘餘の敵陣を蹂躪しに攻略してゐるが、日沒頃敵は執拗にも逆襲し來り再びわが銃砲火の血祭にあげられた、この方面の敵は羅山、信陽街道を中心とする陣地增設に大童となつてゐる、又わが軍は一日夕刻羅山五里店の中間欄杆舖東方二キロの馬壽石橋及び同東方四キロの馬關附近の街道上に十サンチ級の長射砲を据えわが軍に猛射し來つたが、我も猛擊し完全にこれを沈默せしめた

黄河北岸で殘敵を殲滅

【〇〇二日發國通】黄河北岸における敵の唯一の據點垣曲を占領した〇〇部隊に引續いてわが新銳〇〇および〇〇部隊は、一日朝來山地を逃げまどふ殘敵を潰滅しつゝ黄河へ黄河へと雪崩れをうつて殺到してゐる

田家鎭陷落に激怒 責任者四名銃殺

決意を裏切られ蔣の狂態

【〇〇二日發國通】抗日の矛城武漢の咽喉を扼する一大要衝田家鎭要塞をあくまで死守しわが軍の武漢攻略戰を阻止挫折せしめんとした蔣介石の決意は全く裏切られ田家鎭の敗戰に激怒した蔣は同地防備に當つてゐた第八十軍長何智重、第廿六軍長蕭之楚、第二軍長李延年並に守城司令李增志の責任を問ひ田家鎭陷落が全軍の士氣に及ぼす重大なる影響を慮りつひに彼等を銃殺に處するに決したと傳へられる

敗殘兵砲擊 從軍記者死傷

【上海三日發國通】從軍記者多數の乘込んだ御用船が敵敗殘兵の砲擊にあつて數名の犧牲者を出した事件が突發した事が輕傷者の南京歸來により判明した

即ち御用船神瑞丸が南京を出航九江に向つて溯江中去る卅日午後五時五十分敗殘兵の砲擊を受け左の死傷者を出した

一、即死 臺灣日日—松田勉
一、重傷後死亡 北米每日東京支局—武田
一、重傷危篤 讀賣連絡員—駐澤（安慶清水部隊野戰病院に收容）
一、重傷 皇道日報—飯島先勝（右同）
一、輕傷 臺灣日報—森（背中に彈片傷）九江に向つた
一、輕傷 北海タイムス—常野知一郎（目下南京にあり）

國軍、皇軍と協力 冀東地區共產軍を擊退

滿洲國軍は皇軍と協力、熱河國境冀東地區の共產軍を討伐中であるが、治安部入電によれば廿部隊金永隊は九月廿七日拂曉、冀東地區平谷縣峪口鎭に蟠居中の共產軍約四百を攻擊、これを擊退、更に西南方に敵を求めて追擊これに多大の損害を與へた、本戰鬪において敵の遺棄死體五十二、負傷者多數の見込みで小銃五十五彈藥三百卅發を鹵獲した、わが方損傷なし

極東赤色戰線消滅

ブ元帥の罷免確實

【モスクワ二日發國通】二日の赤軍機關紙「赤い星」によれば、去る廿六日以來ワラシーロフ市で開催中の第一獨立赤軍團第一回黨大會は一日閉會したが、最終日の大會席上第一獨立赤色軍團內に新たに十一名からなる軍部內黨委員會が設置された、右は極東赤軍部內における共產黨の强力化を意味するものとして極めて注目されてゐるが、委員は次の通り

イワノフ書記長、ハバロフ第一次長、コシノフ第二次長、カザリヤン、ボムキンベルヤーエフ、セジヤーキン、カハロフ、イベチエコソコ、マルチエンコ、ベルヤコフ

この黨委員會によつて極東軍が第一赤色軍團と第二赤色軍團とに分れ從來の特別極東赤色戰線が消滅、ブリユッヘル元師の罷免もこれによつて愈々確實になつたわけである

なほ第一獨立赤色軍團司令官には張鼓峰事件休戰交渉の際ソヴイエト側代表となつたシテルン少將が新たに軍團司令官として就任した、第二軍團司令官は不明である

ブ氏を人民委員會副議長

【モスクワ二日發國通】ソヴイエト聯邦最高會議幹部會は二日現ロシア局人民委員會議議長ニコライ・ブルガーニン氏を聯邦人民委員會議副議長兼國立銀行總裁に任命した、ソ聯邦人民委員會副議長にコシオール及びチユバーリ兩氏の罷免によつて空席となつてゐた聯邦人民委員會副議長の職には最近軍工業人民委員ラザール・カガノヴイッチ氏が昇任し、今回更にブルガーニン氏の任命により定員二名の顔觸れが決定したわけである

ハンガリー政府 少數國民問題で

再度チエコに要求

【ブダペスト二日發國通】チエコ國內における少數民族問題の解決にドイツ、ポーランド兩國と相呼應して起つたハンガリー政府は既に去る卅日チエコ政府に對し、チエコ內ハンガリー少數民族問題解決に關する要求を提出したが、續いて一日夜ハンガリー政府はチエコ政府に對し再びハンガリー少數民族問題の即時解決に關する通牒を送つた旨二日次の如く發表した

プラーグ駐在ハンガリー公使ドベスタース・ハイム博士は一日夜本國政府の訓令に基きクロフタ外相を訪問しチエコ內におけるハンガリー少數民族に對して即時自決權が適用されるやう要望する旨通達した

ハンガリー首相 少數民族の權利を强調

【ブダペスト二日發國通】ハンガリー首相イムレディ氏は一日夜ラヂオ演說を行ひ、チエコ國內ハンガリー少數民族問題は完全解決を見るまで要求貫徹に邁進を續ける旨左の如く言明した

ミユンヘン協定による獨伊の外交々渉にはハンガリーも承認する、しかしチエコ在住の凡ての少數民族の權利が確認される迄は滿足出來ない、ハンガリーは冒險はしないが要求の放棄は絶對に出來ない

ベ大統領辭職說

【プラーグ二日發國通】四國協定受諾以來ベネシユ大統領がズデーテン地方割讓の責を負つて辭職するとの說が行はれてゐるが、チエコ政府當局は一日同說を否定した

ポーランド軍

テ地方進駐を開始

【テッシエン（ポーランド）二日發國通】チエコ政府のテッシエン地方割讓要求受諾によりポーランド軍は二日午後二時を期してテッシエン地方へ進駐を開始した、この日テッシエンの街はポーランド國旗で飾りたてられ民衆はお祭り騷ぎの賑かさで午後二時丁度グルゼシツク大佐麾下の步兵一ケ大隊はワルソー市より放送されるポーランド國軍總監スミグリ將軍の「進め」の號令をもつて進軍を開始し舊チエコ、ポーランド國境たるオルザ橋を渡り舊チエコ領テッシエンの街に入る、續いて鐵道郵便從業員の一隊、警官隊が相踵いで進軍、ポーランド軍テッシエン進駐の第一步を印した、これに引續き大部隊の進駐が豫想されてゐるがベツク外相も進駐に參加するのではないかと言はれてゐる尚ポーランド政府はボルトノウスキー將軍を軍政長官に任命、接收地の管理に當らしめることゝなつた

進駐に先立ち ス將軍獅子吼

【ワルソー二日發國通】ポーランド國軍總監スミグリ・リズ將軍は二日午後一時五十分ポーランド軍のテッシエン進駐に先立ちラヂオを通じて全國民に呼びかけ、この進軍が歷史的に意義深き所以を强調左の如く述べた

過去二十年間國境で屈辱の地位を秘めたオルザ河を今日諸君が渡るのである、ポーランド民衆の意志の力は今こゝにオルザ河の地位を變へ得た、諸君はポーランド國民の意志の力を人格化したのである、ポーランド共和國の偉大性は今諸君と共にオルザ河を渡らんとしてゐる、生命を賭してオルザ河の彼方に苦鬪を續けたポーランド民衆に榮ある進軍せよ

と結んだが、同將軍の「進め」の號令一下ポーランド領テッシエンの街に待機せるポーランド軍はオルザ河を渡りテッシエン地方進駐を開始したのであつた

人事往來

着京

▲鈴木正雄氏（哈市高工校長）二日來京ヤマトホテル
▲長谷川作樂氏（會社員）同
▲秋山忠雄氏（同）同
▲堀江元一氏（同）同
▲西北勝良氏（同）同
▲村松久義氏（代議士）同
▲中澤不二雄氏（滿鐵社員）同
▲北川保治氏（會社員）大都ホテル
▲武內禮藏氏（顧問團長）同
▲西本弘雄氏（鑛業會社）同
▲木會重義氏（木會鑛業社長）同
▲橋上保氏（日本炭鑛社長）同
▲西田隆男氏（炭鑛業）同
▲中里龍氏（官吏）國都ホテル
▲鈴木泰次郎氏（會社員）同
▲松平次郎氏（同）同
▲田島伍祿氏（同）同
▲前澤一義氏（營口水產會社）同
▲森山蕭一氏（採金會社）同
▲龜山享氏（電業社員）同
▲木村正道氏（滿鐵社員）同
▲矢野華隆氏（工業）同
▲田村太平次氏（同）同
▲山野正氏（官吏）同
▲山本三郎氏（銀行員）中央ホテル
▲土橋森吉氏（貿易商）同
▲安永仙三氏（官吏）同
▲石田源太郎氏（滿鐵社員）蓬萊ホテル
▲金子丈夫氏（會社員）同
▲矢崎高儀氏（官吏）同
▲大村權氏（同）同
▲兒島印吉氏（大連製氷）滿蒙ホテル
▲江守清樹郎氏（會社員）同
▲南口重太郎氏（同）同

出發

▲加藤治雄氏 二日奉天へ
▲德川守氏 大連へ
▲田中好氏 奉天へ
▲表幸太郎氏 同
▲諸富鹿四郎氏 同
▲三木當弘氏 同
▲辰巳泰三氏 哈市へ
▲西澤耕一氏 同
▲湯淺市正氏 同
▲中村征一氏 同
▲度邊正茂氏 同
▲橋本滿順氏 大連へ
▲田澤龍吉氏 奉天へ
▲荒木秀助氏 大連へ
▲谷口豐三郎氏 公主嶺へ
▲加納吉次氏 大連へ
▲吉水繩氏 チチハルへ
▲早瀨勝之助氏 奉天へ
▲安部清吉氏 哈市へ
▲小島清重郎氏 同
▲石川靜夫氏 奉天へ
▲妹尾榮一氏 同
▲森岡要人氏 大連へ
▲坂田徹治氏 吉林へ
▲八木英次郎氏 奉天へ
▲坂田謙二氏 同
▲草ヶ谷省三氏 同
▲永尾菊治氏 同
▲山本盛正氏 同
▲中野正輝氏 大連へ
▲上牧猛氏 延吉へ
▲福田清三郎氏 哈市へ
▲調所羽太郎氏 同
▲川村進氏 同
▲岡村威雄氏 同

その日く

□
蒼々といま歷史は移りつゝあり、東洋に於いて、また中歐に於いて

□
すでに獨逸軍はズデーテンに入つた、ひるがへるナチスの旗も威勢よく

□
この時、チエツコの冷靜もこれを認めてやるべきものであらう

□
熱意でつゞく協和會全聯、もはや誰もが協和會運動の成果を認めざるを得まい

□
ソ聯ではまだ肅淸が續く、罪名が破廉恥的になつて來て醜い

軍人並に遺家族援護事業に優渥なる勅語を賜ふ

【東京國通】天皇陛下には三日午前十一時特に近衛首相を宮中に召されて拜謁仰付られ第一線に勇戰奮鬪を續けてゐる海陸將兵の家族並びに戰死者、傷病者遺家族に對する深き大御心より軍人ならびにその遺家族に對する援護事業に對し優渥なる勅語を賜り同時に御内帑金三百萬圓下賜の御沙汰あらせられた、首相は有難き聖旨を拜して恐懼感激、御前を退下し直ちに首相官邸に板垣陸相　米内海相、木戸厚生相ならびに萩原拓務次官を招き聖旨を傳達、對滿事務局に對しては原次長が渡支不在のため風見書記官長より傳達された

勅語

朕カ陸海軍人ノ忠誠勇武ナル明治以來屢國難ヲ克服セリ而シテ今次ノ事變師ヲ隣疆ニ出スヤ又克ク忠烈ヲ勵ミ以テ國威ヲ中外ニ顯揚シ朕カ忠實ナル臣民銃後ニ在リテ相率キ公ニ奉シ出征ノ將兵ヲシテ後顧ノ憂無カラシム朕深ク之レヲ嘉尚ス惟フニ戰局ノ擴大スル或ハ戰ニ死シ或ハ戰ニ傷キ或ハ疫癘ニ殪ル、モノ亦少カラス是レ朕カ夙夜惻怛禁スル能ハサル所ナリ宜シク力ヲ軍人援護ノ事ニ效シ遺憾ナカラシムヘシ茲ニ内帑ヲ頒チ之レカ資ニ充テシム卿其レ朕カ意ヲ體シ之レカ規畫ニ當リ克ク其ノ績ヲ擧ケンコトヲ期セヨ

全國聯合協議會第八日

農商貸款の全免を要望

經濟關係分科委員會開く

全聯第八日目は本會議を休み午前十時より第一、第二會議室で經濟關係議案を審議したが、特に第二會議室の農商貸款問題で各代表とも生死線上にさまよつてゐる現地農民の生々しい困窮狀況を訴へ直ちに農商貸款を全免せよと叫び政府當局又誠意ある回答をなしたが、結局纏らず第一、第二委員會とも結局一議案をも審了し得ずそのまゝ午後に持ち越した、尚中央本部諮問事項答申起草豫備委員會は午前十時より部長室で開催され、浮多地整理問題懇談會は午後一時より開かれ、四日午前十時よりは林業法改正懇談會を開催する

晝食ぬきで續行（第二分科委員會）

經濟關係第二分科委員會は午前十時より第二會議室で開催、賓遂寧省農商貸款償還延期に關する件（安東）、農商貸款全免に關する件（錦州）東三省銀行農商貸款抵當地券の無償下附に關する件（龍江）三件を一括上程、代表二十一名政府側西村經濟部次長、古木銀行科長、協和會皆川總務部長出席、皆川部長司會者となり委員長に董義忠（安東）副委員長に岡田靖治（通化）を推し經濟部古木銀行科長が地方の要求が事情に依つて異なつて居り地方當局が辨法に對する報告に熱心でない爲對策が遲れ、將來は地方に移讓すると述べ

朱作丹君（錦州）移讓されては困る、中央でも不徹底なものが地方では尚更不徹底になると思ふ

王政興君（間島）この問題は矢張り中央に於て短日月間に解決して貰ひ度い、間島の廿萬に上る農商貸款は農村の振興を遲延せしめる

王德山君（龍江）洮南縣下では水害で大打擊を蒙つて居り、貸款を全免せざれば明年の春耕に大打擊を及ぼすこととなる

賓國棟君（奉天）地方の事情を述べ

朱作丹君（錦州）困難なる農民から督促することは王道樂土の精神に反する、一時的に全免してはどうか

と各代表夫々貧農の血を吐く樣な叫びを擧げる、古木科長は

貸款發生の原因は土地に依つて異つてゐる、例へば通化は唐奨伍の債權が舊紙幣の換算率が切下げてゐるにも拘らず舊幣の値段で回收してゐる、取り立ては勿論不都合であるかも知れないがといつて全免することは決して公平を維持するものでもないので、一律にやることは却つて公平を缺く依つて必要とあらば或る部分については免除しても差支へない

と詳しく當局側の説明を述べ

董委員長

一、能力者からは返濟して貰ふ

二、事情に應じて割引する

三、全然返濟能力のないもの又死亡者には全免するといふ方針が明瞭となつたが更に意見はあるか

孫碩民君（龍江）、張正清君（錦州）夫々各地の特殊事情を述べ農民の窮狀を訴へて當局の善處確答を要望する、胡宗孝君（濱江）夫々立つて意見を開陳十二時半皆川部長晝食を提議したが張り切つた各委員晝食は後で良いとそのまゝ午後の委員會を續行する

第一分科委員會

經濟部關係第一分科委員會は午前十時より第一會議室で開催、二日分科委員會附託となつた吉林提案の地券交換契税手續に關する件、土地契税に關する件を附議した、出席者は委員長黄自信（吉林）副委員長福田謙治（錦州）外委員廿五名政府側からは山梨税務司長列席、黄委員長司會者となり、先づ山梨税務司長前日の問題につき詳細なる説明を爲した後張榮長君（吉林）良く解りました、契税手續が未だ一般民衆に徹底してゐない點があるのではないか

山梨税務司長　印刷物を千枚だけ刷つて配布してゐるが街村迄行き亘つてゐないのでせう

朴準秉君（首都）街村に指定代書人を設けたら問題なく行くのではないだらうか

西尾司法部理事官　申請書の方式が煩雜であるとのお話なので私がお答へします、一般の人々は手數料は極く僅かで普通書類は十錢、考案を要するものは二十錢から三十錢になつてゐるから司法代書人を使用して頂き度いと思つてゐます、司法部では司法代書人を監督して居るから民衆の爲にならぬ樣なことをするものがあつたらどしどし申し出て頂き度い

韓龍雲君（間島）間島の特殊事情を述べると未歸化鮮人移民は歸化鮮人の名義で土地契税を拂つて居り、結局公署側のいふ通り本人の名義に變更する場合は二重契税を拂はねばならぬことゝなる（以下午後）

各個所對抗庭球戰　九日開催に決定

本社主催

雨のため延期した本社主催新京軟式庭球部後援の全新京各個所對抗武部前關東局總長盃爭奪軟式庭球大會の期日については三日市公署體聯事務局に於いて役員協議の結果九日午前九時より既定の組合せ通り決行することに決定した

【寫眞】1、秋空に浮ぶプライマリーの妙技　2、大會開會式　3、競技に參加する日本飛行少年團一行

若き全滿の荒鷲群

秋晴の空に競ふ

第二回滿洲飛行競技大會　けふ華々しく開幕

大空征服の野望に燃えて雌伏三年鍛へに鍛へ錬りに錬つた未來の荒鷲を以て任ずる全滿選拔八十餘名の會員が雌雄を決せんとする滿洲飛行協會主催〃第二回滿洲飛行競技大會〃は錦上華を添へる友邦大日本少年團代表少年少女の一行を迎へこゝに日滿兩國航空青少年交歡の檜舞台と化し秋晴れの三日秋風飄々たる新京飛行場原頭に華々しく擧行された、この日氣遣はれた夜來の雨も名殘りなく晴れて紺碧の空は飽くまで高く絶好の飛行日和となつた、この日を祝する各支部教官搭乘のユングマンは午前七時半銀翼を旭日に輝やかせ鮮やかな三機編隊陣を以て市内上空を宣傳飛行、大會の前奏曲を奏でた、定刻午前八時半日滿關係各機關並に協會關係者續々つめかけ市內各小、中學校兒童並に市民數千の嵐の如き拍手に迎へられて開會、晴れの名譽を双肩に擔ふ飛行服に身を固めた潑剌たる若きパイロットの勇壯な入場式に始まり阿久津大會副委員長力強く開會を宣言、日滿兩國旗掲揚敬禮に次いで前年覇者の優勝杯返還あり平井出大會副會長の挨拶、大會顧問李交通部大臣の祝辭の後、大橋大會々長より訓示あり參加會員代表高瀨源吉君朗々高らかに

本日玆に第二回滿洲飛行協會競技大會開催に際し賜りたる閣下各位の御懇篤なる訓辭を體し我等に課せられたる崇高なる使命の美を收めんことを期す敢て宣誓す以て各位の期待に副はんこを誓す

と宣誓してこれに答へ莊嚴なる開會式を終り、かくて午前九時愈よ待望のプライマリー機による直線滑空競技は三好審判委員長審判の下に關東州、奉天、新京、哈爾濱各支部十六名宛四組に分れて榮冠競ふ競技の幕を切つて落された、軍隊式訓練によつて鍛へられた會員の規律正しい動作により次々青空に弧線を描く圓熟した技量は數千の觀衆に對しく力強い感銘を與へて展開豫定の如く午前中プライマリー機による競技を終了した

日本學術振興會の連絡機關設置

財部大將打合せのため來京

日本學術振興會理事財部彪大將は同會の滿洲連絡機關設置に關し滿洲側委員と具體案協議のため阿部秘書を帶同、北鮮經由二日午後九時廿五分着列車で入京、高須駐滿海軍部司令官、代谷同參謀長、鈴木大陸科學院々長、平島滿鐵理事等の出迎へを受けて日滿軍人會館に投宿、三日は關東軍國務院その他在京各機關を歷訪、挨拶を濟ませたが、四日日滿軍人會館に開かれる委員會に出席し六日朝離京、奉天大連を視察したのち便船の都合により海路歸國の豫定である、黒い背廣姿の財部大將は途中京城によつて南總督にも會つて來たが、南さんは非常に元氣だつたよ、羅津から新京までの汽車は時間が永いので退屈した、新京は餘程寒いだらうと思つてこの通りオーバアを着込んで來たが案外まだ暖いね、今度の渡滿は兩國の學術を有機的に發揮して滿洲國の產業開發に資するため日本學術振興會の連絡機關を新京に設置しようと思ひ、その打合せのためやつて來たのだが、滿洲國にも追々は日本學術振興會みたいな機關が必要だと思ふ、孰れにしても滿洲國の發展の爲日本側としても出來るだけの援助をしたいと思つてゐるなほ財部大將と共に委員會に出席の同會理事吉田豐彦大將は三日午前十一時四十二分着のぞみで來京した

池田畵伯の國史畫展

入場者二千突破

池田寒山畫伯の國史畫展覽會は軍人會館に於て豫定の如く一日を招待日として豪華なる蓋明けをなしたるが同日國務總理を初め星野長官、橋本參議その他田中中銀總裁、廣瀨電々總裁その他の大官名士續々來觀、午後五時迄に六百七十名に達し又一般公開の二日は千五百十七名の入場者を算し滿洲としては未曾有の盛況を呈したが何れもその作品の大作にして名品なるに感嘆し藤山一雄氏、杉村勇造氏等文化方面の權威者も口を揃へて推賞し居り又高價なる作品も中銀その他各方面に賣約せられ居る有樣で畵伯もこの際出來得る限り多數の參觀を希望し發起人諸氏もこの傑作揃ひの大會にて日本精神を高揚する樣勸告しつゝあつた、餘す所三日間來る五日を以て終了する

關岳祭式典執行

關羽、岳飛兩武神を祭る關岳祭の三日、國都では南關武廟に於て午前九時から于治安部大臣始め滿洲國軍關係多數參列の下に嚴かな祭典を執行したが、式後一般參拜者ひきも切らず非常時下に相應しい賑ひを呈した

傷病兵着京

北滿討匪行の聖戰に不幸傷いた皇軍白衣の勇士四十九名は四日午後三時十分新京驛着列車で哈爾濱より來京、新京陸軍病院へ入るが多數市民の出迎へが望まれてゐる

白山公園コート　地鎭祭行る

庭球マン多年宿望のコート四面がこの度市公署の手で白山公園に新設されることゝなり三日午前十時より役員選手多數參列新京神社の神官に依つて嚴肅な地鎭祭が行はれ市長（村川衞生處長代理）營繕科長（益村氏代理）北村體聯事務局主事、加藤監督、谷岡選手代表、請負施工者萩澤組代表玉串を奉奠なし目出度く式を終了した、同コートは一萬五千圓の豫算で建造されるものので十月末二面完成、殘り二面は明年解氷を待つて完成の豫定である、豫て工事中であつた順天公園のサウンドコート三面も完成し共に新京庭球界のため喜ばれてゐる【寫眞は地鎭祭】

小學校陸上競技　あす開催

三日開催豫定であつた第一回新京日本小學校聯合陸上體育會はグラウンドコンディション不良の爲四日午前八時五十分より西公園競技場で行ふ

李交通相等視察

李交通部大臣、呂產業部大臣及び直木水力電氣建設局長は吉林松花江ダム定礎式に列席のため三日午前七時十五分新京驛發列車で現地に向つた、歸京は午後七時卅分の豫定である

林歌子女史來京　六日講演會

基督教婦人矯風會々長林歌子女史は今回日本基督教聯盟婦人慰問部が女性としての北支醫療宣撫工作に北京に醫療セツトルメントを開設する任務を帶びて北京へ赴く途中皇軍慰問の爲五日午後五時廿分新京驛着あじあで來京愛國ホテルへ投宿、七日午後三時十五分發哈爾濱へ向ふ、矯風會新京支部ではこの機に六日午後二時より西廣場滿鐵社員倶樂部で銃後の婦人に對する講演會を開催することになつたが一般多數の來聽を望んでゐる

行刑衞生事務會議

司法部では全國行刑衞生事務の圓滑發展をはかるため來る四、五の兩日新京に全國各監獄の醫務科長廿四名を招集會議を開催することになつた

記者聯盟慰問團

【京城國通】全滿記聯盟正勇山現地慰問團長滿日社長一行五名は一日夜在城各新聞社の歡迎宴に臨んだが二日午後二時南鮮觀察を終へ歸任した中村朝鮮軍司令官と京城驛貴賓室において會見、村田團長より正勇山事件に關する朝鮮軍の武勳と滿洲國に對する厚意に對し深甚なる感謝狀を贈呈中村軍司令官よりもこれに對し謝意あつた

寄附

荒川幸正氏は子女在學記念として白菊小學校保者會に金一封寄附した

拾得物

▲九月二十九日午前忠靈塔（蛇皮蟇口現金十一圓在中）中央通警察署保管

▲同三十日中央郵政局（窓口）國幣百圓札一枚）同

あす（四日）

▲協和會全聯

▲池田寒山畫伯展、軍人會館

▲競馬

今晩の主なる放送

▲七・四〇趣味講演保井克巳▲八・〇〇管絃樂（東京）▲八・三〇本放送交響樂團▲八・四〇歌謠曲「秋色種」笑香外▲九・一〇歌謠曲（新京）鰕音▲一〇・一〇ラヂオドラマ（蒼穹）大同劇團外

映畫と演藝

眞物の蒙古娘 王麗君、間違へられる

甘珠爾ロケ第一信

外蒙に程近く、海拉爾より西南二〇〇粁の避地不毛砂丘の甘珠爾廟附近の大曠原は九月の廿三日ともなれば幾千のゲル（包）の群、萬餘の牧畜が忽然と現はれて一朝にして大聚落を作る、かくして二十五日より滿洲随一の、そして一年中で一番賑かな秋の甘珠爾廟の廟會の幕は切つて落された、この地方は十月半になれば猛烈な寒氣のため固定した建物から逃れ、包に住むと云ふ、蒙古人にとつてはこの廟會が一年中に最も樂しい行事の最繁盛であると同時に、夏の名殘りと、冬ごもり前の馬鹿騒ぎでもある、この中で滿洲國中央各機關に伍して滿映の新作「成吉思汗の唄」の撮影は開始された

それより前夜（二十四日）民生部主催の映畫大會に於て、生れて始めて映畫を見る蒙古人大衆は「今晩映寫する映畫を撮影してゐるのだ」と感違ひして、民生部主催の映畫の會が宣傳されてる丈けに、滿映のロケ隊は幾千の蒙古人に身動きも出來ない程ギッチリと圍まれて了つた、王麗君の蒙古娘、隋尹輔の蒙古青年が甘珠爾廟の懸喇ラマ僧に悪事を强制せられる場面の撮影これを見る蒙古人はこんな事には一切沒關事、「サイハンバイナ〳〵（綺麗だナー）」と王麗君の蒙古娘の美しさに嘆聲を放つてゐるこの撮影がやつと終つて次は蒙古角力や蒙古馬競馬が開催されてゐる附近で、王麗君が精悍な蒙古馬に鞭うつて疾走する場面の撮影であるが、蒙古服姿も凛々しく、寸分も蒙古娘と違はない、蒙古青年が眞物の蒙古娘と間違つて敬意を表しに來る、王麗君は蒙古青年の眼には滿人と蒙古人の區別がつきかねる程美しく判斷する隙を與へぬらしい

幸ひ、快晴、初冬の冷たい風が肌寒い、甘珠爾廟から約二里、催物のある所まで又四五町、女も老人も子供まで蒙古人は馬で走る、我々は重いカメラや小道具を擔いでオチ〳〵歩く時間的の無駄と疲勞、エキストラが集まらないのに一寸閉口する外、萬事OK、皆ハリ切り過ぎる程ハリ切つて仕事をしてゐる

一町ほど行くと左側にかねて新築中の料理店街がすつかり出來上つて、電燈は煌々と不夜城を現出してゐる、こゝはこの街に第一番に開店した千歳樓主故島善吉君の計畫した所謂新吉原町だ、兩側に四軒づゝ八軒、木の香、疊の香新らしく、軒下は祝開業の花環が町の兩側を埋めてゐる、三笠町四丁目、平康里の中に二十數年來頑張つてゐた大辰もこの町入口左角に移轉して、新京花街名物のおたけ婆さん、ほんにおつとろし、どぎやんもこぎやんもありやせんばいと佐賀辯で名物ぶりを發揮してゐる【寫眞は出來上つた五馬路の料亭街】

雜音

きのふ日曜日の各館の入りから土曜日「ロイドの天獄と地獄」をヒチコックの「三十九夜」に差換へた帝キネの番組はよく効果を發揮して晝間から階上階下ともに滿員、低調氣味だつたこの週、週末で俄然盛り返した▼ついで長春座もよく、豊劇、新キネ、朝日座ともに何れも餘り目覺しい番組ではないが夫々好調を傳へる▼長春座宣傳部の谷崎弘波君、都合により長春座を圓滿辭職北京に向ふ、古い馴染の人を又一人失ふ譯で惜まれる、折角自愛を祈る

清水の「麥と兵隊」

秋を彩る大船異色篇

晴朗收穫の秋の訪れに松竹大船では二つの異色ある純文藝の力篇を映畫化せんと着々その準備を進めてゐる、即ち一は監督清水宏が果然戰爭文學の最高峰として登場せる火野葦平の陣中作「麥と兵隊」を軍當局並に原作者の許可を得て映畫化すべく「家庭日記」の完成後直ちに上海に赴き軍當局並に火野葦平氏と直接協議の上、現地撮影を開始せんとするもので、我聖戰の意義を不言不語のうちに描く劇的構成の記錄報導映畫である

五所平之助監督 準備に着手

永らく休養中の五所平之助監督は目下伏見晁がシナリオを執筆中だが、十月より製作を開始すべく準備に着手した

映畫監督に試驗制度

内務省警保局に於て草案を脱稿し目下關係各方面と檢討を行ひつゝある「映畫法」中に映畫監督に對し、内務省が一定の試驗制度を課しこれをパスしたものでなければ監督たらしめぬ規定があると傳へられて、映畫に大きな波紋を描いてゐる、映畫法中に果して期くの如き規定があるかどうかは案そのものが業者側に内示されないから業者としてもこれに對する判然とした態度を決定しかねるが、おそらくこれは内務省が國産映畫の製作を、國策線に沿ふやう指導統制するために、映畫製作の中心たる監督に試驗制度を課さうとするものらしく、萬一斯る規定があるとすればシナリオ作家もプロデユウサーもカメラマンも無視されるのみか、監督もその獨特の才能、手腕を徒らに阻まれる結果となり秀才の出現を阻止し、却て映畫の質的低下を招來するの虞ありといふ反對意見が業者の間に相當强く叫ばれて居り、且「映畫法」が業界の常識に外れ、斯くの如き一知半解の規定を設けるに於ては、他の方面に於ても相當業者の爲めに不利な規定があるのではないかと危惧されるに至つたので法案が業者に内示される際には相當議論が紛糾するのではないかといはれてゐる

ケホテン
大經路から西五馬路へ曲つて

舊八月十一日 十月四日
火曜 己巳 赤口 成 觜宿
東京・本郷・神誠館

●一白の人 和親を保ち當業專念に勵むべし世話事は凶 庚と西と癸が吉
●二黑の人 虚聲に煽られず利は少くも實收に安んぜよ 丙と丁と坤が吉
●三碧の人 人の誘ひに乘らぬ樣に尻を落付け努力せよ 甲と丁と壬が吉
●四綠の人 冷靜に事を處せば十分才能を現はし得べし 西と巽と丙が吉
●五黃の人 一心不亂障碍に撓まず刻苦すれば志望達す 東と庚と丁が吉
●六白の人 平和の中に目立たずとも自然增收あるべし 東と乾と坤が吉
●七赤の人 自家の業務は無上の樂天地と信じ勵むべし 東と乾と壬が吉
●八白の人 到る所敬遠せらるゝ趣あり内に居るが無事 巽と乾と坤が吉
●九紫の人 競爭的に出づる時は思はぬ失敗を招くべし 西と艮と東が吉

全滿卸賣物價指數

前年度よりも騰貴

經濟部發表

經濟部發表＝八月中の全滿卸賣物價調査

一、全滿について見るに客年七月支那事變以來の物價騰勢は漸く熄みその類別指數について見れば穀類の大豆を筆頭に雜穀及衣料品の反落著しく食料品の肉類及調味嗜好品の葉煙草の微騰その他金屬建築材料品、燈火燃料品及雜品は殆んど保合裡に推移した、即ち全滿物價指數の康德四年平均基準は一二六、五％にして二六、五％前年同月基準は一二五、六にして二五、六％、何れも騰貴を示したが前月基準は九九、七で〇、三％の下落を示した

二、イ、用途別物價指數について見るに穀類及衣料品著しく反落せる外他は依然として微騰を續けた、即ち食料品一〇二、六で二、六％、調味嗜好品は一〇一、五で一、五％、金屬八で〇、八％、建築材料品は一〇〇、燈火燃料品は一〇一、二で一、二％

雜品は一〇一、八で一、八％それぞれ微騰を示した

ロ、產業別指數について見るに騰貴三種、低落五種保合一種にしてその％は騰貴せるものは畜產品の七、五％、林產品の一、一％、鑛產品の〇、四％低落せるものは農產品の三、一％、水產品の二、〇％、紡績工業品の三、四％、金屬工業品の一、〇％、食料工業品の〇、二％である

ハ、輸出入品指數は穀類及び衣料品著しく反落したため何れも低落を示した即ち輸出品は九六、六、輸入品は九八、五である

ニ、新京を基準として都市別指數を見るに新京より低き都市は大連（九八、八）のみで他は何れも高く、即ち吉林（一〇三、八）齊々哈爾（一〇四、〇三）哈爾濱（一〇四、〇）奉天（一〇三、八）安東（一〇一、三）營口（一〇五、七）である

全滿主要都市

生活必需品物價指數

經濟部商務司調査＝八月に於ける全滿主要廿都市の生活必需品小賣物價は康德四年一ヶ年平均を基準とすれば總物價指數は一一八、七を示し、之が七分類別による趨勢をみれば衣料及靴類の一四四、〇を首めとし穀類一二二、二、燈火燃料類一一五、〇、其の他食料品類一一四、二、蔬菜類一一〇、六、魚類及び肉類一一〇、三、調味嗜好品類一〇九、三を示した

なほ新京、奉天、哈爾濱、吉林、齊々哈爾、營口及び安東の七大都市に於ける康德元年平均基準による總物價指數は一五五、八を示し、之を前月指數に比ずれば一、〇％の低落に當り本年四月より急ピッチに上昇せる小賣物價は七月を最高として八月に入るや反落下向を辿つてゐる

之が七分類別趨勢は蔬菜類、魚類及び肉類、燈火燃料類の季節品類の微騰の外は全品類共低落を示し結局總物價指數に於て一〇％の下落を示した（總物價指數には蔬菜類を除く）更に全滿調査各地物價を新京基準及び全滿平均基準により其の總物價指數に於ける高低を示せば次の如し

△新京基準

高き地方（最高順位）黑河、海拉爾、佳木斯、牡丹江、富錦、承德、延吉、齊々哈爾、奉天、錦縣、營口、海倫、哈爾濱、吉林、通化

低き地方（最低順位）安東、遼源、赤峯、洮安

△全滿平均基準

高き地方（最高順位）黑河、海拉爾、牡丹江、佳木斯、富錦、延吉、承德

低き地方（最低順位）洮安、通化、遼源、赤峯、新京、吉林、哈爾濱、錦縣、營口、齊々哈爾、海倫、奉天

類別前月基準前年同月基準

類別	前月基準	前年同月基準
穀類	(一)二、〇％	(十)三、八％
蔬菜	(十)二、六％	(十)二三、九％
魚類及肉類	(十)二、三％	(十)三、一％
其他食料品	(十)〇、三％	(十)一五、七％
調味嗜好品	(一)〇、三％	(十)一〇、八％
燈料及靴類	(十)〇、八％	(十)四四、八％
燈火燃料	(十)二、一％	(十)一五、八％
總物價指數	(十)〇、六％	(十)一〇、〇％

線香原料を內地へ輸出

日本內地向原料輸出振興の一助にと錦縣鐵道局產業課では義縣を中心とする線香原料及び香料の調査中であつたが同調査によれば原料は楡葉、楡皮、粕及び他の樹木の粉末で香料に用ひる藥料も五十餘種類に亘り買付け値段は義縣驛渡し百斤五圓から十圓迄藥料の方は七十圓見當で葬祭冠婚の盛んな滿洲國人間では特等射香芝蘭香、花包線香、粉包線香二線香として賣出されてゐるが一年の取引可能量も七十萬封—百萬封は大丈夫と判明金額にしては大した額では

ないが從來支那本國から仰いでゐた同原料が事變で杜絕した爲め內地業者は原料難で困つてゐる際とて同鐵道局でも大乘氣となりこれが取引を奉天貿易館に依賴して大々的輸出に乘り出すこと〻なつた

中銀方針大綱（上）

聯協て說明

協和會聯合協議會に於ける滿洲中央銀行の方針大綱說明

滿洲中央銀行の大體の方針について御說明申上げます、先づ概論的に申しますと、滿洲中央銀行は當滿洲國の中央銀行として金融統制の任に當り、通貨を發行し、價値の安定を圖り又預金を預り貸出を行つて中央銀行としての銀行業務を營んで居るのであります、各銀行其の他に對し資金を融通して其の活動を援助しかくて圓滑なる金融疏通を圖り、以て我國經濟界の安定と發展とに寄與致し、且つ國策の遂行に貢獻せんことを期して居る次第であります

以上を更に具體的に申述べて見ますと

一、先づ通貨の事でありますが、御承知の通り、建國當初に於きましては、我國の幣制は紊亂其の極に達し、各官銀號、邊業銀行等の發行致して居りました紙幣のみでも、實に十五種、其の金額は國幣に換算して一億四千二百萬圓に上り、其他種々雜多な通貨が無統制に濫發せられ、然かも以上各通貨の價値は、概ね大暴落を來して居りました上に、相互の間の相場も亦日々亂高下を續け、國民は困憊の極に陷つて居つたのでありますが、本行は政府並に關係各方面の御援助の下に、其の整理を完了し、又右の外に、流通高多額に上り且つ經濟界に重要なる地位を占めて居りました金票、鈔票の回收も業に一段落を告げ斯くて我國通貨は今や國幣に一元化せられ、其の調節は全く本行の機能に委ねられて居るのであります、而して本行は、通貨の發行に當りましては、極力之を經濟界の實際の需要に適合一致せしむる樣調節に努力致して居るのでありまして、本年六月末の紙幣發行高二億七千四百餘萬圓は、之を建國當初の各種通貨流通高並に其後の當國經濟の飛躍的發展と對照致しますれば誠に健全なる增加振りと云ふことが出來るであります

二、國幣の價値の維持に就きましては、妥當なる物價政策の施行、爲替管理並に貿易統制の合理的運用を必要とするは言を俟たぬ所であります、通貨の對內價値を表はします物價は、建國以來安定を續けて居るのでありまして、最近或種物價の騰貴を見ましたのは、主として輸入品市價が昂騰して居る事情の外、供給の不足と思惑買占、賣惜み等の影響に因るものであつて、通貨の方面からの原因に基くものでないことは、各位も御承知の通りであります、之に就きましては關係當局に於かれて適切なる措置を講ぜられて居りますが、本行に於きましても、商品の思惑買占が物價に及ぼす悪影響に鑑み、其の方面への資金供給を抑制しまする等色々努力を致して來たのでありまして今後も政府の方針に順應して善處したいと思つて居ります

滿消縮小問題

對策として各省別

調査會を設置か

二日午後の第二分科委員會において論議された滿鐵消費組合及び中小商工業者保護に關する二件は當局の商務行政の動向を卜するに足る最も興味ある問題として時節柄注目されてゐたが、奉天、錦州等南滿各省代表は大資本と大組織とを有する滿鐵消費組合の進出に對し中小商工業者擁護の見地より滿鐵消費組合の營業縮小論を強硬に主張し

一、組合の取扱品目を生活必需品の限定すること

二、滿鐵社員以外の者の組合加入を嚴禁し、現在の準組合員を組合員より除名すること

三、現行の現金通帳制度を即時廢止すること

四、滿鐵社員外への組合取扱商品の配給を嚴重に防止すること

の四點を強調し目下兩者間に激成されつゝある對立摩擦に對し當局の具體的對策如何と詰め寄つたに對し、經濟部當局は目下根本對策につき研究中であるが未確定なるの故をもつて明答を避けた、代つて植田警務司長は氏一個人の私案として左の如き極めて示唆に富める意見を發表した、即ち同氏の所論の骨子は左の如きものである

一、全省別に物資調査會を設置し省內物資の需要量を調査しこれを企畫委員會に報告す

二、右調査會員は地方官廳、協和會ならびに一般民間より選出する

三、その調査品目は生活必需品を主として必要あれば營農用具をも取扱ふ

四、同調査會は物資物價委員會との緊密なる連絡の下に省內生活必需品の蒐貨ならびに配給を統制すると共に必要なる場合には省內物價の公定を行ふ

五、近く新豫定の生活必需品配給會社とは緊密なる連絡協調をなす

撫順炭礦

明年度豫算

滿鐵明年度豫算は鐵道總局じめ關係個所において編成中であるが新豫算が全部出揃ふのは例年より相當おくれ最後決定は十二月に入る模樣であるがこのほど撫順炭礦新豫算には新規繼續事業として龍鳳堅坑一本增、オイルシェール第三期增產計畫（原油滿キロトン）楊柏堡、古城子の掘り等でその他は全部從來りの繼續事業で十二年度よりやゝ增額四千二、三百萬圓であるが經理當局では大體の萬圓程度に査定する方針である

總局自動車

運輸開始區間

鐵道總局は一日阿城驛兵營前間旅客荷物の自動車運輸の營業を開始する旨發表した

遼陽—歪頭山　十五キロ
撫順—歪頭山　六十キロ
營口—牛莊　四十キロ
楡樹—四家房　七十四キロ
引柵子—大八號　十二キロ
香坊—阿城　三十六キロ

農閑期利用

啓蒙宣傳工作

奉天省當局では來る冬季農閑期を利用、一般地方農民に對し現下時局に即應する啓蒙宣傳工作に乘出すべく本月初旬二日間に亘り省下各市縣弘報關係者を招集、省公署禮堂において弘報要員講習會を開催するほか弘報要員を以て宣傳班を結成十月下旬より向ふ一ヶ月間社會不安の最も濃い東邊地區、水災地區を中心に各地方に亘り施藥施療、宣傳映畫、講演會宣傳ビラの配布等をなし、治安肅正、水災民救濟等の諸工作と併行匪民分離、農村復興の積極的活動を開始することゝなつた

商況欄（三日前場）

海外經濟電報

倫敦金塊　七磅四志一片二分一
紐育金塊　三五弗〇〇〇
倫敦銀塊　一九片一六分五
同先物　一九片一六分三
紐育銀塊　休會
孟買銀塊　五〇留比一六分三

▲市俄古小麥
十二月限　六三仙八分七
五月限　六四仙二分一
七月限　六三仙八分五

▲紐育棉花
現物　八仙二五
十月限　八仙〇三
十二月限　八仙〇八
一月限　八仙〇六
三月限　八仙〇四
五月限　七仙九九
七月限　七仙九七

▲印棉
ブローチ　一三三留比八分五
オームラ　一六六留比四分三
ベンガル　一二二留比四分三

▲カルカツタ麻袋
ヘッシャン　休會

▲紐育株式
ゴール株　六〇弗八分一
コンソル株　三四弗四分三

▲外國爲替
英米電信　四弗八仙四分三
米英電信　二八弗一〇仙
英佛電信　一六弗九五仙
英獨電信　一志二片〇〇
英日電信　八片四分三
英支電信　一七八法郎八七

▲滿洲中銀爲替
印日爲替　休會
上海爲替　二八弗六六分一
英米爲替　一志二片〇〇〇

▲阪神爲替
對英賣　一志二片〇〇
對米賣　二八弗三三分一
對米買　三〇分一

▲各地株式市況

▲東京株式（短期）　寄付　大引　[illegible]

▲大阪株式（短期）　[illegible]

▲大連株式（期限）　[illegible]

▲大阪棉花　[illegible]

▲大阪人絹　[illegible]

▲大阪期米　[illegible]

▲横濱生糸　[illegible]

▲各地特產市況

▲新京　[illegible]

▲大連　[illegible]

▲各地商品市況

▲大阪綿糸　[illegible]

戰時小說

敵前銃後（百五十二）

山岡弘
木原芳樹畫

危機（三）

何うなる自分の運命か、金桂鈴は男の背後に躰をかくして、顫へてゐた。

早くモット多勢の人が、此處へ集まつて來て呉れゝばいゝに、早く病院の日本の兵隊さんが出て來て呉れゝばいゝに、と金はその方にばかり頻りに氣を配つた。

然し、金は今更また聲を振り絞つて救ひを求める譯にも行かなかつた。

金を庇つてゐる男と、朴仁春とは、險しい顏を睨み合つて、今にも摑み合ひでも始めさうな形勢である。

『病院へ行くにや及ばねえ、渡せ！　渡さなけりやア腕づくでも取り返すぞ！』

『何んださ、腕づくで取返すさ？　馬鹿をぬかすな、手前のやうな青二才が、この俺に腕づくで何が出來る？　生意氣なことをぬかすと、すぐ後悔しなけりやアならねえぞ』

男はセヽラ笑つた。腕づくこそ望むところさ、云はぬばかりの男の態度に、朴仁春は心中俄にヒヤリとした。

その筈である。自分を顧みれば田舍できたへた嚴丈な身體ではあるが、小柄の痩形である。のに比して、相手の男は見上げる程の巨漢で、しかも色の眞ッ黑な、目の凄い、どこか獰悪らしい面構へである。

朴仁春はその體格だけで、既に彼の爲めに威押されない譯に行かなかつた。

これは、迂濶に腕にかけて金桂鈴を奪ひ返さうとすると、飛んでもないひどい目にあはされて、反對に女を奪ひ去られないとも限るまい、と思ふと、朴は急に態度を崩して、微笑をさへ面に浮べて見せるのだつた。

『まア、さう怒るなよ、俺だつて何もお前と此處で毆り合をしやうと云ふんぢやない、そんな事をしたつてお互に何んの利益もありやしない、兩人が毆り合でもしてゐる間に女は又逃げ出されて了ひでもすりやア、お互に虻蜂取らずだ！　おい、親分、何んとか話し合はうぢやないか』

『ウム！』

さうなづいた男は、そつと手を廻して、自分の背後に庇つてゐる金桂鈴の手首を、グイと引ッ摑んだ。

『それで手前、何う話し合はうさいふんだ、事と品に依つちやア、俺だつて滿更解らずやアならねえつもりだがみくびつたことをしやアがりやア承知しねえぞ』

男は遂に本性を現し初めた。さてこそと朴仁春は心にうなづいた。

『どうもさうだと思つた、お前はさうわからずやではなからうと思つた。それで俺も安心した！』

『オイ〳〵、手前まだ安心するにやア早からう、それとも此の看護婦さんは病院へ渡して了つていゝと云ふのか』

『ごつこい、飛んでもないことだ。お前がわからずやでなささうだから、何んとか話をつけやうぢやアないか、何うすりやいゝんだ、何うすりやアその女を此方へ渡して呉れるんだ、そつちから切り出して貰はうぢやねえか』

支那人なればこそ、支那人なればこそ、こんな相談が白晝路上で平氣で行はれるのである。

金桂鈴はこれを聞いて更に顫へ上つた。折角朴の手から脫れたのに、さうして危い所で力強さうな男の現はれたのに縋りついて救ひを求めたのに、その男に手首がしびれるほど強く摑まへられたまゝ、再び朴の手へ引渡されさうな此場の成り行を、男の背後で眺めてゐる彼女は、恐怖にモウ足がすくんで、逃げ出すどころか、其處に立つてさへゐられない程に身內が戰き顫へるのだつた。

『おい、それぢやア其處等の茶店へでも行つて、ゆつくり話しをきめやうぢやねえか』と、男は朴仁春を促した。

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞 朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓五拾錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三二〇〇
發行人 十河榮
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

經濟問題全部を審了 けふ本會議上程

諮問事項の處理に移る

全聯第八日午後

全聯第八日目午後は第一、第二分科委員會とも夫々續行され、土地契税問題、農商貸款問題とも夫々活氣ある論調を示し、宣德達情の眞意義を遺憾なく發揮、各委員共よく三千萬民衆特に農民の聲の代辯者としての義務を完うし、これに對し政府代表委員又詳細に亘り當局の意見方針を述べ、現地の眞劍な要望を聽取、結局兩問題とも中央本部に一任し、今後現地と政府當局の中にあつて斡旋し善處することゝなつた、尚これをもつて經濟關係分科委員會附託五件は全部審了した譯で、四日の本會議に上程の上最後的決定をなしたのち、各方面から全聯に提出された諮問事項の處理問題を討議せしめることゝなつた

第二分科委員會

地方の實情に應じ整理減免對策研究

貸歘問題政府説明

三日の全聯經濟關係第二分科委員會は午後一時二十分再開

邵鴻賓君（濱江）貸歘問題は縣聯、省聯に於て解決し得ず、すでに三度全聯に提出された、多年の懸案で地方解決の困難な事を物語つてをり、地方移讓には絶對反對である、奉天、安東では償還期限の延期、龍江省では三分ノ二を償還すれば擔保品を返すといふ優待方法を講じながらも償還者は極く少數でこれのみを見ても全國的に返還能力なきことが明かである

朱陟丹君（錦州）地方に移讓されゝば地方財源の一部となる關係上毫も督促を緩和されることはないとて地方官廳における民情沒却の實例を擧げて政府の方針を質す

西村次長 本件は既に三分ノ一位回收をみてゐるので全部が全部回收不能なものとは考へられず、一部解決に向ひつゝある本件を諸君の要請に應じて全免すれば將來の行政貸歘を不可能ならしめる虞れがある、移讓の趣旨は回收を主とするものではなく整理解決をはかるにあり、政府部内でも各部ならびに各省とも愼重協議の上決定したもので、これを變更することは事實上困難である、よく地方の實情に應じて整理減免するのである

岡田靖治君（通化）次長の意見に同感である、これによつて地方の特殊事情に應じて解決し得ると思ふ

王德興君（間島）既に從來本問題が解決し得なかつたのは地方に決定權がなかつたからである、全免するとせば既に返還した者に對してはどうするか

とて省、縣公署が民衆を壓迫する機關なりその誤れる觀念を一掃する上からもこれを地方的に解決すべきで國民が權利のみを主張するのが王道政治ではない、民衆は縣公署とよく結びついてそれぞれの特殊事情に即應すべく全面的決定權を地方に移讓し、省協和會の合同解決機關を設けて整理すべきであると從來の代表と全然異なれる意見を表明して注目を惹く、ついで

返還したものは縣の督促あまりに急であるため土地を賣り、家を賣つて返還そのために逃亡したものが多數ある、地方移讓に對して民衆が不安を感じるのは地方下級官吏が民情に目を向けず、たゞ命令によつて嚴重に回收を督促するからである、これがため現地協和會と密接な連絡をとつて整理に當り、返還能力者に對しても期限を延長して欲しい

皆川總務部長 同貸歘については發生原因とその使途を充分に究明してみる必要があると思ふ、そのために眞相の明らかな地方に移讓し縣公署と現地協和會機關とが協力して個々の問題に當つて解決すべきである

朱陟丹君（錦州）から移讓の範圍、方法、時期等について政府の意向を質し

古木銀行科長 いま直ちに具體的整理方法を提示することは困難で、よく協和會方面と連絡をとつて定めたい

と答へ、皆川總務部長よりも直ちに具體的整理方法を示し難い事情を説明した後中央本部一任をもつて解決するに決定、かくて五時間に亘る熱心な討議を終り午後二時五十分閉會した

第一分科委員會（午後）

三日の全聯第一分科委員會は午後一時再開、午前中の審議に引續き

師維翁君（奉天）契税手續の簡捷化を圖るため地方當局機關に專屬吏員を配備されたい

と要望し當局の答辯あつて採決の結果本件を委員會解決と決定、ついで土地契税に關する件を上程

賈逐氛君（錦州）阜新縣の土地は所謂蒙地に屬する故、一般土地とは稍その取扱を異にしてゐる、即ち蒙旗側以外の分はまだ完全所有權を認められてゐないため一般の土地の如く土地執照發給の制度を施行されず從つて原執照を紛失するも再發給を求め得る途がない契税法の適用上對策を考慮され度い

と要望し經濟部關係官より蒙地に關する歷史的特殊事情に關し説明して政府に於ても近き將來何分の處置を決定する旨回答、賈代表は重ねて現地における蒙地權利關係が現在幾多の紛糾を釀しつゝある實情を具陳す

田村如矢君（興北）海拉爾市街地域内における蒙地の取扱は熱河、錦州省管下の取扱と同樣か又蒙地内の永租權はこれを所有權として認定するか

と質し經濟部及び司法部關係官より

（イ）一口に蒙地と稱しても地域的に夫々事情を異にするため蒙地取扱處置は地域別に異にする方針である

（ロ）永租權を直ちに所有權と認定することは出來ない

と當局の見解表明、李鴻鳴君（龍江）よりも契税罰則適用に關する緩和及び改正契税法の屆出猶豫期間を現行六ケ月から一年に延長されたき旨を要望、これに對し經濟部關係官から

政府としては昨年十二月の改正契税法施行の際六ケ月の屆出猶豫期間を置きその間趣旨の徹底を圖るため萬全の處置を講じた筈であるから此上猶豫期間を延長する必要はないものと認める

と答辯、更に罰則規定等に關して質疑應答を重ね、本件を中央本部一任に決定し午後三時四十五分閉會

陳誠麾下の敵軍擊破

富水河畔に到達

江南部隊の戰果多大

【上海三日發國通】中支軍三日午後六時發表＝九月十一日瑞昌附近より攻擊を開始し西進せる江南の諸部隊は、陳誠麾下の敵軍を擊破しつゝ月半頃江西省を突破、湖北省に進入し今やすでに富水河畔に到達せり、戰果に關し前線においてすでに判明せる主なるものを擧ぐれば左の如し

遺棄死體約三千二百、鹵獲品＝小銃彈藥約九十三萬、手榴彈約三千百、機關銃四十、火砲約三十、地雷二百六十、車輛十一、築城材料多數

宋家灣猛攻

【〇〇山頂三日發國通】臨路北側地區を猛進中の步兵部隊を掩護する井上戰車隊〇隊及び吉川砲兵隊〇砲隊、八隅工兵隊は三者一體となり二日深更より三日にわたり敵の最も裝備を誇る宋家灣陣地に迫つて猛射を浴せ銃眼、機關銃座を片つ端から破壞しその數實に三十に達し敵に致命的打擊を與へ步兵部隊の前進を容易ならしめた、宋家灣の設堡陣地は今次事變以來はじめて構築した敵防禦施設であつて四方八方に隈なく銃眼を備へ山頂より山麓にわたつて一面に蜘蛛の巢の如く掩蓋銃座を配備したものでトーチカ以上の威力を有してゐる

廣九、粵漢兩線を爆擊

【九江三日發國通】艦隊報道部三日午後二時發表

一、支那内陸全般的惡天候に禍されわが海軍航空隊は活躍し得ず、南支方面においてもわが部隊は不良なる天候を冒し、廣九線李朗驛附近および粵漢線の銀盞坳鐵橋、線路數ケ所を爆破せり

二、揚子江遡江部隊の先驅は田家鎭上流江岸より猛射する野砲、機銃彈雨をものともせず、わが掩護射擊のもとに水路啓開清掃を强行着々戰果を擴充し、一路進擊しつゝあり

五臺縣占領

【石家莊三日發國通】わが中村部隊は二日夕刻敵共產軍の根據地たる五臺縣城を完全に占領、將兵の士氣ますます軒昂たり

清水部隊長戰死

【石家莊三日發國通】去る一日午後壽陽北方山地の戰鬪において清水喜代美（高知縣出身）部隊長は、自ら陣頭に立つて部隊を指揮するうち無念敵彈のため壯烈な戰死をとげた

新店一粁半に肉薄

【光州三日發國通】大別ラインの要衝新店東北高地を攻擊中であつたわが〇〇部隊は二日薄暮敵の逆襲を邀擊、折柄の月明下を猛然進擊に移り一線又一線敵の堅陣を突破して同夜半迄にラリルの三高地（この一帶は標高二百乃至三百米の峻嶮高地重疊たる通山續きでわが軍はこれ等各高地をイロハ順で呼んでゐるが新店前面のみにても五十餘りの峰に上つてゐる）を相次で奪取し、一氣に二キロを躍進して新店へ一キロ半に肉薄した

【〇〇三日發國通】得意の夜襲戰によつて一擧に新店の前面一キロ半に躍進した新店攻擊部隊は大別山の溪谷を北流する曲河より進擊せんとし川霧晴れやらぬ三日午前十時より新店防守の最敵陣人形山に向つて一齊攻擊を開始した、わが猛砲擊は山岳地帶を震撼して壯絕を極めてゐる

【〇〇三日發國通】新店總攻擊開始の三日は先月中旬以來二旬振りにはじめて一天雲もない眞の秋晴れとなりわが砲擊は一發一發と的確に敵陣を粉碎しつゝ意氣軒昂たるものあり、目指す新店は山蔭にかくれて見えぬが、その西南方に聳える敵主要抵抗線の主陣地たる銅磬砦（標高八百八十米）は既に指呼の間に望見される

十六條適用採擇は聯盟の爲に惜む

外務省情報部長談

【東京國通】帝國政府の聯盟理事會に對する規約第十七條第一項に基く招請拒絕に對し理事會は九月卅日規約第十六條適用に關する報告を採擇したが、右につき外務省では三日左の如き情報部長談を發表した

□　□

帝國政府は今次事變發生以來聯盟規約の豫見するが如き手續をもつてしてはその公正妥當なる解決を期待し得ないとの見解をとり、さきに規約第十七條第一項による理事會の招請を拒絕したが、去る卅日理事會は第十七條第三項により聯盟國が日本に對し規約第十六條を個別的に適用し得るとの報告を採擇した、第十七條第三項の適用により聯盟はこゝに日支間に戰爭狀態の存在を認知する結果となるのであるが、右は在支權益の尊重問題に關聯し日支間に戰爭狀態の存在せざることを辭柄とする列國の態度と矛盾するものであつて帝國政府の重視するところである、また前記理事會の決定に從ひ帝國に對し第十六條の制裁措置を實行し來る國があらば帝國政府はこれに對し對抗措置を講ずるの決意あり、帝國は聯盟脫退以後も世界平和に寄與する見地から聯盟の平和的、社會的、技術的分野に於る事業に協力して來たが、これ等の分野における協力機關においても今次事變發生以後はその本然の任務を逸脫して支那における政治的論議を試み事毎に帝國の行動を誹謗するの態度に出で遺憾とするところ尠からざりしが、今や理事會は對日制裁適用に關する報告を採擇し日本と聯盟の對立關係は明かとなつた、こと茲に至つて從來帝國が聯盟に對しとり來つた方針はこれを維持することは困難とならざるを得ない、帝國は聯盟が一部の國の策動に惑はされ今回の如き決定をしたことは聯盟のため寧ろ惜むところである、たゞ今後聯盟各國は理事會採擇の報告の實行性及びその齎すべき結果につき深く考慮を加へ愼重なる態度を執らんことを偏へに希望する

平和的、文化的協力も一齊を打切り！

【東京國通】外務省では三日夕刻情報部長談の形式を以て國際聯盟理事會が九月卅日日本に對し規約第十六條適用に關する報告を採擇した件に對する帝國政府の見解を發表したが、右に伴つて表明された如く聯盟の制裁規定適用により聯盟と日本との對立關係は明かとなつた事實に鑑み、政府は從來執り來つた平和的文化的協力を茲に打切る事となり、國際勞働會議、一般軍縮會議、世界經濟會議を始め現在日本が政府委員を送つてゐる委任統治委員會、阿片問題諮問委員會、社會問題委員會及び日本人が個人の資格に於て參加してる常設委任統治委員會、阿片委員會等より一齊に脫退する方針を決定した而して國際司法裁判所との關係に就てはその設立は聯盟自體とは自ら異るものがあるので今後も引續き協力を續ける方針である

海軍省辭令

【東京國通】三日官報をもつて左の如く發表された

補アルゼンチン國在勤帝國公使館附武官兼ブラジル國在勤帝國大使館附武官、智利國在勤帝國公使館附武官　海軍中佐　重廣篤雄

第三國人に要望

北支軍重ねて

【北京三日發國通】北支軍當局では本事變勃發以來作戰上の不便を忍び終始第三國人の生命財產を鄭重し特に本年四月徐州會戰に於ては軍聲明を發して第三國の反省協力を求める所があつたが、更に今後作戰に於てもその損害を減少するためこの程外交官憲を通じて第三國側に左の通達をなした

▼北京軍三日午後四時發表　黃河以南における京漢線沿線廊州附近以西隴海沿線並びに上記兩鐵道線中間地域におけるその人民並に財產に關し當軍がすでに要請したる諸件を速かに且つ確實に實行せられんことを要求するものなり、即ち第三國に於てはこの際通報洩れのものあらば速かに通報の處置を執られたく、既に標識ずみのものに於ても時日の經過に從ひ變損せるものはこれを取換へられたく日本軍の攻擊特に爆擊行はるゝ際日本軍に反抗する部隊軍事施設等をその財產に近接せしめざるの處置等に關しても萬遺漏なからしめん事を要望するものなり、日本軍は第三國人の生命財產を尊重保護するため敢て作戰上大なる不利をも忍びつゝあり、第三國側に於ても至公至平の配慮を以て戰鬪遂行の狀態を認識の上日本軍の眞摯なる努力に協力せられん事を要望するものなり

第二松花江ダム定礎式擧行

第二松花江ダム定礎式は三日現場において盛大に擧行された、此日呂產業部、李交通部兩大臣、直木建設局長、神吉總務廳次長、西村經濟部次長、平島滿鐵理事、イタリー公使代理、國吉林省長、三谷同次長以下各地朝野名士六百餘名參列、定刻嚴かな神事のうちに星野總務長官令孃ミヨ子さんの手によつて紅白の幕がさつと引かるれば花崗石で造られた方錐形の礎石には張總理の手になる定礎の二字が力强く刻まれ基礎の鞏固を暗示する樣である、神事を終つて式典に入り呂產業部大臣の式辭、來賓李交通部大臣以下の祝辭、直木局長の答辭あつてのち祝宴に入り、參列者一同滿洲帝國の萬歲を三唱、大工事の前途を祝して午後三時祝宴を閉ぢ終つて壯烈なダイナマイト爆破の實演があつた【寫眞は式場全景】

鮎川總裁歸任

鮎川滿業總裁はシ團結成等の要務を了へ三日午後五時廿分着あじあで歸任した

呂大臣一行歸京

第二松花江ダム定礎式參列の李交通部大臣、呂產業部大臣直木局長以下一行は、三日午後四時四十六分吉林驛發、一時間廿五分延着して午後八時五十五分歸京した

人事往來

▲志賀俊夫氏（大連副稅關長）三日來京ヤマトホテル
▲平野鑿氏（營口稅關長）同
▲人見雄三氏（滿鐵人事課長）同
▲水谷川忠麿氏（男爵）同
▲手塚弘氏（滿蒙毛織）國都ホテル
▲瀨戶勝治氏（同）同
▲奧平廣敏氏（哈爾濱交易所常務）同
▲古谷伴氏（若素本舖）同
▲和田志良氏（同）同
▲西環氏（蓮昌洋行）同
▲高津宏氏（サクラビール）同

偶語

張鼓峰事件の猛將尾高將軍を羅南の司令部に訪問す▼あれだけ世人の耳目を聳動した重大危局を解決した將軍と云ふからには泣く兒も默る態の容貌魁偉鈴馗の如き完武者かと思ひのほか▼靜かなる事林の如く寒然磐石の如し而して笑へば子女も飛びつきそうな溫容▼口をついて出る一言半句もこれみな部下を讃へる言葉以外何ものもなき溫情に將軍の面を見守る瞼が熱くなつた▼聯隊長官舍に田中隆吉大佐を訪ふ事件一段落つき部下の下士官を集め慰勞の酒宴中なり親父は儂を日本一偉物にしやうと西鄕隆盛の〃隆〃と秀吉の〃吉〃をとつて〃たかよし〃と名付けてくれたのだが相變らず愚鈍で喃▼事件中は眞裸體で酒を飮んでゐた迄だが部下はよくやつてくれたぞ▼〇〇曹長あの時石が無かつたら貴樣戰死だつたぞ〇〇軍曹は土に生埋めにされた喃▼今日はうんと飮めこの酒は內地から送つて寄越した樽詰めの菊正だ頭が痛くなるのとは違ふぞうんとやれさあ一つ▼儂の家へ來て遠慮するやつがあるか何便所かかうしてやれと窓から放尿して見せる▼橫紙破り田中隆吉の面目躍如たるものがあるつと壁間に眼を注ぐと「骨肉の心情と秋霜烈日の規律」の文字が讀まれた▼つひに我々は隊長を中心に三人鼎座徹宵飮み明した談論風發最後に彼は▼淸津の飛行場が狹ければ白頭山を以つて日本海を埋めれば問題でないと結んだ▼尾高將軍に配するに田中隆吉大佐あり東部國境の固めは正に鐵壁といふべし

社説
全聯に見る政治の浸透

本年度の協和會全國聯合協議會は連日各代表の熱心な審議振りを見せて進行し來つたそれら代表のうち極めて少數ながら若干遺憾と思はれる態度を示したものもあつたやうである。これは恐らく協和會運動の本質について、また全國聯合協議會そのものについて認識が足らなかつたためであらうと思はれる。すなはちそのやうな態度は一、二の日本人たる代表によつて示されたものであつて、彼等はこの全國聯合協議會に代表となつたことを恰かも町村會議員乃至縣會議員にでもなつたかのやうに考へ違ひをしてゐるのだと思はせるものがあつたのである。斯くの如きはすべからく改めらるゝを要する。また事實、義長或ひは協和會首腦部の指導によつて、或ひは他の代表の態度に鑑みてその非を悟り過誤を改めたことゝ思はれる。然りとすればこれもまた無意義なことではなかつたわけである。

提案された多數の議案を通觀すると、その何れもが國民の日常生活に至大の關係を持つものが大多數であることが注目されるのである。これは一面新しい滿洲國政治の國民の間への浸透を示す指標たるものでもあらう。だがまた他の一面、その政治浸透の過程に於いて種々の摩擦等を生じてゐるといふ事實もこの間に察知されるのである。たとへば農事合作社事業の運行について「糧價が高騰してゐる際にも拘はらず檢査見本として大量の穀物を使用する事實がある、且つ代行制度のために交易市場の取引が特定の輸出商筋に占められ地元商人の取引が甚だ困難となつてゐる」といふやうな事實が指摘されてゐるのである。いかに理想的な制度といへども、その實行の過程に於いてこのやうな缺陷が存してはその成果をあげ得るものではないことを知るべきであらう。しかもそのやうな弊害の存することがこれまで當局者に知られてゐなかつたとすれば、これは大きな手落ちでなくてはならぬ。

協和會全聯がまさに下意上達のために有效な機能を果してゐることをわれらはこの一例によつても知り得るのである官僚主義、不正、そのやうなものの殘存は斷乎として排撃されねばならぬ。もとより設立なほ日も淺く、職員が未經驗であるといふやうな考慮に入れていゝ事情は存しやう。しかしそのやうな缺陷は急速に是正せねばならぬ。同じやうなことが恐らく他の多くの場面に於いても存してゐるやうだからこそあのやうに議案が提出され、それについて熱心な意見の開陳があつたのである。協和會全聯は全面的に見て既往に比し格段の進歩を見た。而してこれによつて提供されたものは頗る大きいのである。

外交方針依然不變
兩顧問は留任せん
近衛兼攝外相記者團會見談

【東京國通】近衛首相は三日午前宇垣前外相と事務引繼ぎを行つた後記者團と會見帝國の外交方針につき左の如く語つた

帝國政府の外交方針はしばしば宣明してゐる如く國民政府を相手とせずとの根本方針に基き事變處理に邁進するものであつて此點に關しては何等の變更する事はない、前宇垣外相の辭任もこの根本政策に關聯するものではないのだから今後も徹底せる方針を具體化し行くことになる、日獨伊防共樞軸の强化と云ふことについても考へてはゐるがその内に何とかなるかも知れない、クレーギ大使との會談は自分は多忙であるから次官とあつてもらふ事にならうが、大使が自分を希望すればお會ひするつもりだ、專任外相は自分は非常に忙しいから成るべく早く置きたいと思つてゐるが、どの範圍からお願ひするかまだ考へてゐない、來週中になどゝ云ふやうな早いことはないだらう、前外相の人事刷新方針を變へるとか又新しい人事をやることはない佐藤、有田兩顧問は結局留任するだらう

漢口攻略戰報道展

【東京國通】歷史的な武漢攻略戰に從軍して砲煙彈雨の艱苦を將兵とゝもにしつゝペンにカメラに戰況報道の任務を盡す從軍記者、無電班、寫眞及び映畫班、連絡員等報道報國に身命を捧げる人々の活躍と報道の苦心を目のあたりに展開する漢口攻略戰報道展覽會が同盟通信社主催、內閣情報部後援で二日から上野松坂屋に開會された、この展覽會は最前線から戰況ニュースが如何に迅速に國民の目や耳に達しまた世界の隅々にまで送られるかを模型やパノラマ、ジオラマ等で最も解りやすく大衆に知らせ、また武漢三鎭を目指す陸、海、空軍の攻略戰の實況を陸海軍の指導下に同じく如實に現したもので開會早くも觀衆が殺到、人氣を呼んでゐる

山頂まで僅か一里
突破部隊大別山進擊

【〇〇三日發國通】沙窩方面より進擊したわが大別山突破部隊は二日夕刻河南、湖北兩省の省境線たる大別山系分水嶺まで二里に迫つた

【〇〇山頂三日發國通】わが軍の進擊を阻止せんと前面の敵は死力を盡して防備に狂奔する一方、二日終夜陣地奪還を企圖し機を窺へるも我方の嚴然たる態勢は斷乎として敵に乘ずる機會を與へず、敵は焦躁效果なき蠢動を試むるもわが方は依然壯烈なる攻擊を續行して步一步戰果を擴大中に三日間の戰鬪において四百三十の死體を遺棄し十二名の捕虜を出した、わが鹵獲品は水冷式機銃十、輕機十七、同彈藥四百發、手榴彈九百七十であつた

東山、西山を占領

【排市三日發國通】仰天堂を拔いた吉松、岩隈兩部隊は富水を右に見つゝ山また山を進擊、二日夕刻には東山を占據した、山嶺傳ひに前進した鈴木、津田兩部隊も同日西山嶺の嶮を陷れ西進を續けてゐる

黃安を空襲

【〇〇三日發國通】秋山部隊陸の荒鷲群は二日午後降雨の霽間を利して黃安(麻城西北方)を奇襲して敵司令部、車輛群に對し猛爆を加へ甚大なる損害を與へた

ズ黨本部エガーに移轉

【ドレスデン二日發國通】ドイツ軍のズデーテン・ドイツ黨の本部をエガーに移轉する旨發表、同時にヘンライン黨首は二日ズデーテン黨は再び活潑な活動を開始、同黨各機關に對しても一齊に活動を再開するやう命令した

蒙古訪日團 第二次出發

蒙古聯盟自治政府は蒙古行政の充實と日滿親善を期し目下文官行政視察團を日本に派遣中であるが、更に引續き同樣の目的を以て第二次視察團を派遣することに決定、三日滿洲國關係機關に一行のスケジユールを通達して來た、即ち今回の視察團は政府地方機關を主として、市長、縣長の一部及び地方官吏並に商務會長等より將來性ある者十七名を選拔したもので一行は來る七日厚和を出發、九日入滿、奉天に一泊、同地を見學して日本に向ひ約一ヶ月の後再び奉天經由歸國の豫定であるが、國都新京訪問はいまのところ未定である

日米女子弓道通信競技

【名古屋國通】日米女子國際弓道通信競技日本側は二日愛知縣立第一高女で擧行、米國的三十射、日本的二十射、總計千本(個人五十射二十人)の國際競射を行つた、米國的總得點三一七八點、平均得點一五四點(點射三十射二〇七點を滿點とす)日本的總合計一五九點(四〇〇射)結果は平安丸に寄託米國代表メリーランド州ハーカスタウン高女に傳達され、本月下旬米國側競射を行ひ勝敗を決定する

滿業の資金計畫
融資シ團圓滿に結成
鮎川總裁歸京の途上語る

滿業資金計畫等の要務で東上中であつた滿業總裁鮎川義介氏は岸本秘書を帶同三日入港の黑龍丸で歸滿、直ちに同九時發あじあで新京に向つたが滿業當面の問題につき左の如く語つた

滿業の工業融資シンジケート團は十一銀行四信託で結成された、自分が滿業創立當時內地金融市場に賴らぬ等といつたやうに傳へられてゐるがさうではない、當時は必要でなかつたまでゞ今度必要が生じたので結成して貰つた、昭和製鋼增資拂込等は差當り三千萬圓社債前借の形式で融資を受けた、年末までにはあと二千萬圓融資して貰ふ諒解もついてゐる

滿業は今後四ヶ年間に約廿億圓の事業資金を要しその內四分一の五億圓餘は第三國からの融資に俟つのだが外資導入といふ意味ではなく外國から相當額の資材を入れるといふ意味だ、これが順調に行かなければ事業に多少の支障を生ずるがたゞ遲れるだけで何とかやつて行ける、滿洲國產業五ヶ年計畫にしても外國よりの資材購入が圓滑に運ばねば豫定通りには行かぬ、また同計畫の所要資金が六十億に上るだらうなどゝざつとした見透しをつけた丈けで實際の事け結果をまつて分る事だ、日鐵と昭和の資本交流等は枝葉末節の事で日滿の製鐵事業を國策的見地からやつて行く建前から兩社の提携は既定の方針だ、その方法はそれぞれ當事者が考へてゐることだ日鐵にしても法律を改正してからでなければ出來ないので早急にはゆかぬが、來議會で日鐵法の改正があれば問題なく昭和との提携が成立しやう、昭和の滿鐵持株は滿鐵から讓渡の意思表示があれば何時でも買取るがそれまでにはこちらから何も言はぬ、その際の評價の事は私の干與すべき事でなく政府の任命した委員のすることだ

馬關に進出
西方敵を猛攻

【〇〇三日發國通】羅山西方に向つて攻擊進軍中のわが攻擊部隊は街道兩側の敵陣地を次々に制壓しつゝ二日午後には羅山西方八軒の馬關附近に進出しその西方敵陣地に對し猛攻を開始した、なほ羅山西方陣地に據り九月卅日から十月二日までの三日間にわれと交戰した敵兵力は約四千五百で十五サンチ榴彈砲のほかに約十五門の野砲を有してゐる

敵機來襲盲爆
我に何等損害なし

【〇〇三日發國通】信陽陷落による京漢線切斷を極度に恐れる敵は我進擊正面に兵力の大量集結を行ひ陣地構築に狂奔すると共に飛行機、戰車、野砲、山砲、迫擊砲等近代的兵器を總動員してわが軍に對し最後の抵抗を試みんとしてゐる、即ち二日午後六時頃輕爆擊機、戰鬪機六機をもつて双店、羅山附近の上空に現はれ凡そ二十分間にわたり盲滅法な對地射擊を行ひおよそ十數發の爆彈を投下したが、去る廿七日の空襲と同樣命中率零にしてわが損害は全くなかつた、敵編隊機の高度は二千米以上であつたが雨後の夕燒にその輕爆機は銀灰色双發であり、戰鬪機は暗綠色、低翼單葉複座式でその速度は頗る早く優秀機である事が明瞭に看取された

=〇〇に待機進發を待つ步兵部隊=

爲替管理法に基づく輸出入報告書の注意(一)
關東局經濟部發表

昭和十二年關東局令第九十五號、康德四年經濟部令第二十三號、第十二條乃至第十五條の規定に依り稅關又は郵便局經由提出すべき輸出報告書又は同第十六條の規定に依り最寄滿洲中央銀行分支行經由提出すべき代金充當者は回收報告書▲並に同第十二條及第十三條規定に依り稅關又は郵便局經由提出すべき輸入報告書の提出並に記載方に關しては從來不備脫漏多きも報告事項に付報告を爲さず又は虛僞の報告を爲したる者に對しては外國爲替管理法第五條第四項の規定に依り斷罰に處せらることゝと相成居り今後は各種報告書の書面審査も特に嚴重に行はるべきに付き報告書中特に輸出及輸入報告書に付ては左記諸點に充分留意し違反事項なき樣豫め注意せられ度

註 外國爲替管理法第五條第四項
第二條の規定に基きて發する命令に違反し報告を爲さず、虛僞の報告を爲し、帳簿其の他の書類の隱蔽不實の申立其の他の方法に依り檢査を拒み又は妨げたる者は六月以下の禁錮、有期徒刑又は五千圓以下の罰金に處す本法に基きて發する命令に依り政府に提出する許可の申請書其の他の書類に虛僞の記載を爲し其の他の方法に依り政府を欺罔したる者亦同じ

一、輸出報告書に關する注意事項

(一)書式に關する事項
(1)正副 右上隅に正副の別を記載すること
(2)宛先 左上隅に「駐滿全權大使何某殿」「經濟部大臣何某殿」と記載すること
(3)提出日 代金充當又は回收狀況報告書に在りては「何年何月分」の上部に其の他に在りては「何年何月何日」の個所に發信の日を記載すること
(4)住所 詳細に記載すること
(5)氏名又は商號
(イ)不明瞭なるものは振假名を附すること
(ロ)日滿人は署名(又は記名)捺印すること但し法人は代表者に於て署名(又は記名)捺印すること
(ハ)外國人は署名の外「ブロック」にて記名し國籍を附記すること尙外國法人の商號を判讀し難き場合は別に「ブロック」にて記載し國籍をも附記すること
(6)提出義務者
(イ)「全部無爲替輸出」及「一部有爲替輸出」に在りては無爲替輸出の許可を受け輸出申告を爲す者(郵便に依るものに在りては郵便差出人、鐵道便に依るものに在りては荷送人、以下同じ)
(ロ)「全部有爲替輸出」に在りては爲替を取組み輸出する輸出申告者「代金充當」に在りては許可を受けたる者、「代金回收」に在りては無爲替貨物を輸出し爾後右代金を外國より受領したる者
(ハ)但しやむを得ざる事由に依り適法なる代理權を有する通關代辯人が實質上の輸出者に代り報告を爲すときは代理人「何某」と記載捺印の上本人の住所(氏名又は商號を併記すること)

(二)提出方に關する事項
(1)報告書が二葉以上に亘る場合は之を綴合せ各葉に割印並に頁數を附すること、但し前記(一)の(1)乃至(5)の記載は第一頁目のみにて足る
(2)提出時期
(イ)全部無爲替又は一部若は全部有爲替輸出報告書は其の輸出手續又は郵便差出に際し提出すること
(ロ)全部又は一部有爲替輸出報告書を提出したる者は事後報告として第二回目の銀行の證明を附した爲替取組の變更の有無に關する報告書の提出を要す
右は第一回目の輸出手續又は郵便差出後二週間以內に提出を要し二週間の起算日は第一回報告の翌日とす
(ハ)全部又は一部有爲替輸出報告書を提出したる者其の取組みたる爲替の償還又は買戾を爲したる場合は右に關する報告書を遲滯なく提出すること
(ニ)代金充當又は回收報告書は當月中に充當又は回收をなしたる分に付翌月十五日迄に發送の手續を爲すこと
(ホ)提出期間の末日が休日なるときは其の翌日迄とす
(3)提出期間を經過したる場合
斯る場合は必ず「遲延理由書」正副二通を添附すること
遲延理由書は「全部無爲替、一部有爲替、全部有爲替輸出、代金充當又は回收、報告書提出遲延理由書」と題し事由を詳細に記載し「駐滿全權大使何某」「經濟部大臣何某」宛とすること
(4)報告書の訂正
報告書中誤記又は記載洩れありたる場合は必ず當該報告書提出經由機關を經て「報告書訂正願書」正副二通を提出すること
(全部無爲替、一部有爲替、全部有爲替輸出、代金充當又は回收)報告訂正願

昭和康德何年何月何日附を以て(何稅關、何郵便局、滿洲中央銀行何分支行)經由提出仕候首題報告書中誤記(又は脫漏)左の通御訂正被下度御願申上候

記

第何行目何欄中何々 誤 何々 正 以上

昭和康德何年何月何日
住所氏名又は商號
(報告書に押捺したると同一印鑑を使用のこと)

駐滿全權大使、經濟部大臣 何某殿

義勇奉公隊 結成連絡會議

防衛法の規定に基き國家防衛組織の一環をなす協和義勇奉公隊の結成に伴ふ指導者連絡會議は三日午前十時より國務院講堂で開會、協和會橋本中央本部長、恒吉輔導部長、關東軍片倉中佐その他政府側關係者、協和會關係地方事務長ほか百餘名出席、劈頭片倉中佐起つて義勇奉公隊結成に關する根本方針を説明、ついで總務廳關係官より過般發せられた奉公隊に關する訓令の趣旨を敷衍説明、ついで協和會主任者より種々結成指導上の注意あつて正午休憩、午後は質疑應答が行はれた

大島帝燃理事來滿

帝國燃料株式會社理事大島義淸博士は滿洲燃料株式關係施設視察のため三日入港の黑龍丸で來滿、ヤマトホテルに入つた、同氏は撫順、新京等を巡歷、北鮮阿吾地の朝鮮窒素液化工場を視察の上歸朝するはずであるが左の如く語つた

帝燃では先づ最初に北海道人造石油事業に着手し同社株式の內半額を出資した滿洲では滿洲國政府と共同でや三井、滿洲合成燃料を三萬株(十六萬株)滿鐵(十萬株)の持株を帝燃に讓渡される事に決定し手續中だ、帝燃も設立して間がないので餘り仕事も出來なかつたが、今後は積極的に事業を開始する筈だ、現在一千萬圓は拂込濟だが來る廿一日第二回一千萬圓の拂込を徵收する外に燃料債券の發行計畫もありこれらを資金に充當する筈だ

商況欄 三日後場

●大連株式(短期)

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]

●奉天株式(短期)

銘柄	寄付	大引
滿取	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
電甲	[illegible]	[illegible]
同乙	[illegible]	[illegible]
日畜	[illegible]	[illegible]
新鄉業	[illegible]	[illegible]
電化學	[illegible]	[illegible]

新京取引市況

先物	寄	引	出來高
●大豆 十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
●高粱 九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

手形交換(三日)

[illegible]

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

間抜けの男共へ抗議

妾達ダンサーだつて矢張人間です、現代女性の一人ですワ何か云へば、女郎かダンサー見度いにパーマネント等かけて喜んでゐるとか變んな洋服等着て喜んでゐるとか、悪い方の話しに成るとすぐダンサーか女郎見度いだと出ますが妾達だつて別に、好きこのんでとのみ云ふ譯には行かないワ、少なくとも商賣から止むを得ざる立場だと思つて戴いてもいゝんじや無いでせうかこんな商賣さへ無かつたら世間の人樣に變んな目で見られ無くつても良いのにと近頃嫌になつて來ました、それに殿御だつて餘りゐばつた事のみ云はれないと思ひますワ、ホール等に來る男つて全部人の悪口なんか云へる樣な人間共ではないワ、あんな男大嫌ひ何を求めて來るのか一人だつて踊りのみ熱心で來る樣な人ないワ、少なくとも下心ッてものが有る樣よ、男のくせにだらしが無いダンス等する樣な男の奴大嫌ひ、變んな口車に乘ぜられて現在、其の爲めに泣いてゐる友達もありますワ、銃後の國民の務は女性ばつかりでは無いでせう、ホール等ノゾク樣な男のクズ、ニヤケ男、恥知らず、ヤクシヤのくされ見度いなのがあるからこそ、妾達等ツマハジキ受ける樣な事になるんだワ、それにまだ甚だ敷きは踊りも出來ないくせに見に等來る樣なシンゾー男もゐますワ、あれこそ大馬鹿野郎と云ふものゝヘウホン見度いな人間のカスダワ、ナマケ男の辷り台見たいな者よ、商買なればこそアマイ顔もしなければ成らないんだワ、それなのに、ホレラレテでもゐるかの樣にハナノ下長くして踊つてる樣な鼻下長吉共、たとへ樣のないヌベ助のくせ、何かと云へばダンサー見度いだとか女郎見度いとだか、どうせ永くもないダンサー生活止しギワだものハラ一杯云つてやり度いの、妾共はあへて云ふ、ノラクラ男共今し少自重せよ……とサラリーダッテ一人前もらへてホール等に間のヌケた顔をしもしないくせに、大きな顔をサラスナ、笑はれるから、然而人の悪口を云ふ前に自分を知れ（新京某ホール內愛國女）

五日間の山岳戰
續木部隊の苦闘
堅壘象山要塞拔く

【軍艦〇〇にて一日發國通】未曾有の山岳戰を展開、田家鎭一帶の峻峰の嶺から嶺へ頑敵を驅逐しつゝ蜿蜒三十餘キロを縱走、友軍土師部隊と共に見事田家鎭要塞區中の最堅壘象山要塞を攻略した續木部隊の五日間に亘る山岳戰の成果こそは正に特記すべき苦闘の賜物であつた

□

すなはち廿五日武穴背後の雀家山を一氣に占領した同部隊は敵の據點馬鞍山、毛竹林と次々攻略、廿六日には航空部隊の猛爆により火焔に包まれて悽愴を極める中を進擊・蒼谷、壜山を占據して谷一つへだてゝ聳える立兒老の大敵に對峙し一夜を明したのである

この一晝夜に亘る戰闘は言語に絕する激戰で、敵は裝備極めて優秀且つ交戰意識熾烈なる中央軍五十七師及び百五十七師を主とする約三ヶ師で、花崗岩に蔽はれた山腹の岩かげに巧妙な鐵窟と掩蓋壕を、また各所に天嶮を利した砲兵陣地を無數に構築し登攀する同隊に對し山上よりつるべ打の猛射を浴せかけるのであつた、敏速を誇るわが陸戰隊は肉彈をもつて同山に殺到、巖窟にひそむ敵兵を突きまくり更に立兒老の谷間沿ひに敗走する敵大部隊に山上より機銃の猛射を加へて一擧五百餘の敵を殲滅した、田家鎭要塞死守の命を受けた敵は驚くべき頑強さでわが突擊に對し手榴彈を以て最後迄應戰、倒れて後も手榴彈を放さぬ敵兵の姿や指揮刀を揮つて眞先に突擊しくる小、中隊長の姿は至るところに見られ、敵の中隊長（二）小隊長（三）の死體も夥しい遺棄死體の中に混つてゐた

□

この日突兀たる山肌は鮮血で赤く彩られ峽谷は累々たる屍で埋り燃えるやうな太陽の下に早くも夕刻には屍臭ふんぷんとして山間に漲り悽慘なる激戰の夜を迎へた、この夜敵は立兒老、牛壁山等より夜を徹して迫擊砲、野砲、照明彈の集中攻擊を繰返し文字通り身動きも出來ぬ一夜であつた敵總退却の前夜と見たわが方は翌早朝一齊に總攻擊を開始した、果せる哉敵は一齊に山から山へと退却を開始せんとしてゐるのだつた、陸戰隊は此機を逸せず敢然壯烈なる山上の追擊戰に移り一氣に象山に迫つたのであるがこの五日間兵站線を持たぬ陸戰隊は山麓に作られた薩摩芋をそのまゝ頬張りながら勇猛果敢なる戰闘を續けたのである

□

敵遺棄死體中には妙齡の女子兵士の姿も散見された、軀壕の中から時々姿を見せ、支へ切れぬと見るや銃を拋棄、華麗な支那服をまとつて谷間傳ひに逃げゆくこれ等女子兵の姿は寧ろ哀調をさへ添へるものであつた、なほ續木、土師兩部隊の攻擊に敵の損害は遺棄死體三千餘、野砲七門、各種砲彈四千二百五十發、手榴彈三千、小銃彈三十萬三千五百發、わが方の損害は死傷四十六名であつた

青少年義勇軍へ
優しい寮母を
第一回五十名

【東京國通】東亞の新天地目指して華々しく旅立つた青少年義勇軍は今滿洲の大地に打込む鍬も朗らかに東洋平和の建設に邁進してゐるが、若き義勇軍にも遠く故郷を離れたさびしさはある、こゝに彼等の生みの親滿洲拓植公社、滿洲移住協會では若き戰士達に心の友ともいふべき寮母を送り溫い親心を示すことゝなつた、現在滿洲國には約一萬五千の青少年義勇軍が活躍してをり本年度末迄には更に約三萬の義勇軍を送る豫定である

彼等は何れも十六歲から十九歲までの若き血に燃ゆる少年達で雄々しくも新天地建設に全力を打込んでゐるとはいへ遠く肉親の手を離れた少年達が次第に無味乾燥な寂しい氣持に陷つて來るのは有勝ちなことであり、そこで滿拓公社移住協會が少年達の母として姉として、又良き相談相手としての寮母を送り若き戰士達を鼓舞すると共に面倒を見させる事となつたのだ、これら寮母は今月中旬第一回として東北地方の三十才から四十才位までの堅實な女性約五十名を募集、十一月末茨城縣西茨城郡友部町の日本國民高等學校女子部又は澁谷區千駄ヶ谷の聖和學園に入所せしめ約四ヶ月間の强固な訓練を行ひ完璧の女性に作り上げてから來春滿洲に送る筈で更に第二次第三次と寮母を送る計畫を樹てゝゐる

携帶風呂桶
一線勇士福音

汗と戰塵にまみれ進擊する第一線の兵隊さんが一戰すんでほつと一息ついたとき、さて欲しいものは風呂であるが、何分部隊は前進又前進、風呂桶を持運ぶ譯にも行かず野營の星を見て酒樽風呂を浴びる風流もよほど惠まれぬとありつけない、この兵隊さん達にせめて戰後の一浴びを提供しようと奉天市松島町十七番地出口小六氏はかねて輕便なる携帶用風呂桶の研究を續けてゐたが、この程完成、實用新案登錄二八九八八號をもつて特許されるに至つた、この風呂はカンバスを使用し四隅を鐵棒で支へた至極簡單なもので折疊み自由、しかも分解式のアセチリン瓦斯コンロまで備へつけることの出來る仕組になつてをり、サア進軍というときは樂に一人で携帶出來る至極便利なもので一般家庭風呂にも劣らぬ耐久力を有してゐる、軍當局でもこの携帶風呂桶の出現に膝をたゝいて大喜び早速大量製作の上第一線に發送することゝなつた

競馬

穴への氣を煽つて
近來稀有の人出
待望の穴は……轟と晴海

新京秋季競馬第三次レース第五日目は前日の雨に持越しとなつて月曜日の平日競馬となり馬場不良に聊かファンの氣を揉ませたが穴への人氣を煽つて稀に見る人出を見せて熱狂するファンに幕となつた、當日は中斷雨天に禍して穴續出するかと思はれたがレースは比較的本命馬の舞臺に治まり高配は左の通りである、即ち第二レースに蓼二十六圓八十錢、第十レースに轟、五十圓九十錢、第十一レースに晴海四十一圓六十錢にて待望の穴は轟、晴海位ものであつた

△▽　△▽

けふの第六日目は出場馬相當多く馬場の順調と相俟つて盛況を期待される、當日に於ける成績は左の通りである

第二日成績

▲天氣曇　馬場不良
▲入場人員　二、二九八名
▲馬券　一二〇、七一五圓
▲ガラ　一七、〇六〇圓

△第一競馬（三頭二、〇〇〇米）1公天（三分二六秒四）2天城、3奈美風、配當－單一〇圓、搖彩票1六八圓二〇、等外八圓五〇

△第二競馬（七頭二、二〇〇米）1蓼（三分三一秒二）2開進、3紅燕、配當－單二六圓八〇、複1一一圓九〇、2一〇圓九〇、搖彩票1一二八圓、2三二圓、等外八圓

△第三競馬（五頭二、四〇〇米）1横濱（三分三九秒三）2鯉淵、3玉輝、配當－單七圓五〇、複1五圓三〇、2六圓、搖彩票1二〇九圓九〇、2五二圓四〇、等外二一圓八〇

△第四競馬（四頭二、〇〇〇米）1睦月（三分〇秒三）2奉天木曾、3新松綠、配當－單九圓二〇、搖彩票1二〇二圓六〇、等外一六圓八〇

△第五競馬（八頭一、八〇〇米）1雲妙（三分一三秒一）2第三菊勇3新京山風、配當－單六圓九〇、複1五圓五〇2九圓五〇3七圓、搖彩票1七八四圓2二二四圓3一一二圓等外五六圓

△第六競馬（八頭二、〇〇〇米）1撫順天榮（三分一三秒一）2闘花3金大鵬、配當－單一八圓二〇、複1七圓五〇2一二圓3七圓八〇、搖彩票1八九一圓五〇2二五四圓七〇3一二七圓三〇、等外六三圓六〇

△第七競馬（六頭一、八〇〇米）1公山（二分三八秒四）2精養軒3榮生、配當－單一一圓二〇、複1七圓四〇2七圓二〇、搖彩票1四〇九圓六〇2一〇二圓四〇

△第八競馬（五頭一、八〇〇米）1綠駒（三分七秒二）2矢車3雲仙嶽、配當－單一六圓一〇、複1八圓2六圓四〇、搖彩票1四五三圓一〇2一一三圓二〇等外四七圓二〇

△第九競馬（六頭一、〇〇〇米）1昭和（三分一秒二）2高風3惠駒、配當－單七[illegible]

△第十競馬（四頭二、四〇〇米）1轟（三分五七秒四）2公武3一貫、配當－單五〇圓九〇、[illegible]

△第十一競馬（七頭一、八〇〇米）1晴海（二分三八秒四）2趙鵬程、3菊香、配當－單四一圓六〇、複1二〇圓三〇、2一二圓三〇、搖彩票1四六〇圓八〇、2一五四圓二〇等外二八圓八〇

△第十二競馬（八頭二、〇〇〇米）1哈克登（二分四〇秒三）2撫順國光、3大連金東、配當－單一三圓二〇複1五圓七〇、2五圓三〇3九圓八〇、搖彩票1九六三圓二〇、2二九五圓二〇3一三七圓六〇、等外六八圓八〇

出馬及び勝馬豫想

▲第一抽古方變二、二〇〇米

番	馬名	騎手	豫想
一	開進	小川	穴
二	紅燕	久保	
三	新隆	清水	
四	里仙	梶原	一着

▲第二抽古二、〇〇〇米

番	馬名	騎手	豫想
一	突擊	松尾	一着
二	菊香	內村	二着
三	榮生	谷尾	
四	金嵐	甲斐（啓）	
五	奉天鮮勝	井手	穴

▲第三新古外馬方變二、二〇〇米

番	馬名	騎手	豫想
一	華洋	脇山	二着
二	金大勇	內村	
三	海星	上原口	
四	奉天最上	山本	
五	金英	池田	
六	大連金東	前田	穴
七	新泉	梶原	三着
八	出輪	田部井	
九	金印	甲斐（啓）	一着

▲第四抽古二、〇〇〇米

番	馬名	騎手	豫想
一	堅城	久米	
二	大奉天	山本	
三	午長	前田	穴
四	新松綠	小川	二着
五	公流	松尾	一着

▲第五抽古障碍二、四〇〇米

番	馬名	騎手	豫想
一	大江戶	池田	一着
二	高丸	內村	穴
三	奉天豐姫	前田	

▲第六秋抽一、八〇〇米

番	馬名	騎手	豫想
一	大錦	山本	
二	星姫	清水	
三	八二輝	甲斐（啓）	
四	大根地	內村	
五	騁	松尾	
六	甲旭	久保	一着
七	第一惠駒	池田	
八	新京山風	田中	二着
九	第二來北	松本	穴
十	第三菊勇	田部井	三着

▲第七抽古方變二、〇〇〇米

番	馬名	騎手	豫想
一	勝登	山本	
二	惠駒	池田	穴
三	來駒	內田	一着
四	金大鵬	甲斐（啓）	
五	鹿教勇	田部井	
六	虎駒	小川	
七	一走	久保	三着
八	飛仙	谷尾	
九	第二淡桂	脇山	
十	鞍山春日	田中	
十一	高風	[illegible]	二着

▲第八秋抽一、八〇〇米

番	馬名	騎手	豫想
一	勝榮	前田	穴
二	天城	谷尾	一着
三	雲仙嶽	小川	
四	公力	松尾	
五	雄進	內田	
六	第二千島	久保	
七	第二尾洲	田部井	二着

▲第九抽古一、八〇〇米

番	馬名	騎手	豫想
一	千里駒	久保	
二	趙鵬程	上原口	一着
三	新旭	池田	
四	勝駒	松尾	二着
五	福孝	田部井	
六	虎	小川	
七	谷	新原	
八	撫順雷	甲斐（啓）	穴・三着

▲第十抽古一、八〇〇米

番	馬名	騎手	豫想
一	關花	久保	
二	英飛	內村	
三	尾洲	田部井	
四	龍騎	前田	
五	鳥渡	甲斐（啓）	
六	撫順月光	山本	
七	泉山	池田	
八	公星	谷尾	
九	宿禰	小川	
十	新京神風	內田	穴
十一	一功	久保	

▲第十一新古外馬二、〇〇〇米

番	馬名	騎手	豫想
一	玉輝	山本	二着
二	丹頂	前田	
三	東郷	新[illegible]	一着
四	公主嶺菊姫	甲斐（啓）	
五	旭正	久保	穴
六	哈克洋	小川	
七	金進	池田	

▲第十二抽古障碍二、〇〇〇米

番	馬名	騎手	豫想
一	鹿勝	山本	
二	赤穗	田部井	二着
三	一貫	桑田	
四	惠七	池田	
五	公武	松尾	一着
六	第二春花	前田	穴

交通部施政方針要旨

交通部施政方針要旨左の如し

一、鐵道

鐵道の經濟的、技術的効果を擧揚せしむる爲多年鐵道經營に經驗を有する滿鐵をしてこれに當らしめ、國有鐵道及其の附帶事業を擧げて滿鐵に委託し、其の後北滿鐵道の買收せるものを併せると、現在に於ける國有鐵道總粁數は八、一八二粁に達してゐる

一方國內の私設鐵道は國道の培養線として地方交通產業開發に重要關係を持つので、曩に私設鐵道法を制定し、之が發達促進に努めたのであるが、其の發達は徵々たるもので僅か七線、二三四、五粁に過ぎないので更に昨年九月私設鐵道補助法を制定し、今後積極的に企業家の私設鐵道建設を保護助長することゝした

二、自動車

現在國營自動車路線の指定は一五、九五六粁にして內運輸開始路線七、一一五粁民營自動車特許路線延長は七、〇〇九粁に達し、國營自動車運輸事業の經營は國有鐵道が滿鐵に委任經營されると同時に、附帶事業として同社に委任經營せしめ其の他は一般民間企業に委ね、一路線一營業主義を採り、斯業の健全なる發達を圖つて居る

本事業の準據法令は康德四年三月勅令第二七號を以て自動車運輸事業法が公布されたが、之が實施に關する施行規則等の附屬法令は愈々近く制定する豫定である

また車輛の增加と事業の經營體形を有機的組織的にすることが肝要で、自動車運輸事業は今後調斯的擴充を圖る方針である

三、道路

國道に付きましては第一次五ヶ年計畫に於て建設延長約九、〇〇〇粁に達し、之に要した總經費は三千八百餘萬圓に上つてゐる

更に康德四年度より總經費六千二百萬圓建設目標一三〇〇〇粁とし、第二次五ヶ年計畫に邁進することゝなり、既に康德四年度たる第一年度には二一六八粁建設の實績を擧げたのである

此の外、地方道路に付いては產業並に警備道路の築造に意を用ひ、康德四年度末迄に約四七、五〇〇粁を新設し、經費約六百五十萬圓に上つてゐる、而して地方道路豫算は年々甚だ僅少でこれのみを以ては到底充分なる道路施設は出來ないので、地方機關並に協和會方面の協力を得て河川の渡渉濕地の通過、峠の切り開き等重點主義に依り工事を施行し、土工等の簡易工事は沿道民の奉仕的勞働に依る方針を採つてゐる、また地方民の愛路精神の涵養及道路維持修繕の實績向上の爲め愛路獎勵費が支出されたことは、將來の道路行政運用上多大の効果あるものと期待してゐる

道路行政上の根幹をなす道路法も本年中には公布の運びとなる樣目下鋭意草案を審議中である

四、水運

產業五ヶ年計畫に伴ふ物資の輸送を圓滑ならしめるため、營口、安東を吞吐港として計畫を進めつゝあり、他方壺蘆島の築港も計畫通り滿鐵の委託經營を以て進行中三年後には完成の豫定である

又本年一月には壺蘆島燈臺が竣工し更に長山列島附近航行船舶の爲め莊河縣南方の大王家島に大約十二萬圓の經費を投じ燈臺建設が着々進められつゝある

然して北滿文化產業の大動脈である松花江の癌たる三姓淺瀨の除去に就ては三ヶ年計畫百八十萬圓の豫算を以て施行することゝなり、六月その起工式を擧行致したがこれが完成の曉には北滿水運は一大伸展を來すものと思ふ

治水の根本對策に就いては南滿方面に於いては遼河水系を中心とし、十五ヶ年一億五千萬圓に達する治水事業の實現を見ることになりその中柳河改修工事は既に本年度に於て一部着手して居る、北滿方面に於ても嫩江、松花江を中心とする各河川の治水事業は本年度に於て續々調查隊を派遣、諸般の計畫資料を蒐めて居る

五、航空

昨年六月日本航空輸送會社に對する本邦領空飛行特許により滿洲、朝鮮、日本內地間の敏速なる交通連絡が實現し、日滿不可分關係は益々緊密となつたが、更に北支航空連路に關しては東亞交通文化の發達を助長する爲め滿洲航空會社と惠通股份有限公司に航空連帶運輸を實施する事とし康德三年十一月より之を實施した

六、郵政及電政

郵便物の逓送に關しては昨年末本邦に於ける逓送大宗たる滿鐵線の移管に依り鐵道輸送系統を統一し、特殊地形の本邦にも拘らず水、陸兩路の圓滑なる有機的連繫を實施し得るにいたり、同時に新京、奉天、哈爾濱、錦州に鐵路郵政局を新設、更に航空線路も關係會社と協定し、運行の圓滑を期してゐる

郵便關係では建國初年度の取扱數は僅か二千四百萬通に過ぎなかつたが、昨年度に於ては二億四千百萬通と異常なる飛躍的數字を示し現在では毎月三千萬通の數を示すに至つた

更に爲替、貯金、振替の取扱數量も非常に增加して昨年十一月の爲替受拂數量四十九萬口、其の金額千四百萬圓に比べ移讓後の本年一月の受拂數量は八百十萬口其の金額三千八百萬圓で郵政接受後僅か二ヶ月で約二倍となり今年中の受拂額は五億を突破せんとしてゐる

郵政儲金は毎月一割の增進步合を以て進み、既に五月三日には三千萬圓預け人員三十五萬人臺を突破し、本年末には五千萬圓を突破することゝ期待してゐる

郵政生命保險は創始僅か半ヶ年の短期日に契約件數三萬三千件、保險金額五百四十萬圓を超ゆる狀況で、年度末契約高廿萬件保持を目標として全力を注いでゐる

電政監督方面に於ては電信電話の檢閲、不法外來放送の防衞、或は電波監視等に努力を傾到し、電氣通信業者側と協力し電氣通信關係の健全性と彈力性を發揮してきた、また放送事業は電々會社の放送機構を擴大强化し、一面政府の監督指導をも一段と積極化する方針である

大鐵鑛脈發見
朝鮮北境に於て

朝鮮總督府地質研究所では昨年九月以來平安北道の地質調查を續けてゐたが本年五月同所中村技師の助手金調查員が同道慈城郡に數箇の鐵鑛床を發見、爾來中村技師の指導の下に踏查を開始した結果、同郡長土面の南端鶴城山附近及同郡梨坪面大山洞附近の二ヶ所に高品位の磁鐵鑛床があることが明かにされるに至つた現在既に判明せる總埋藏量だけでも卅萬噸に上り推定鑛量に至つては一億トンと稱され品位は同研究所の分析によれば五十パーセントを超えることは確實で三菱、日鐵が新に開發せんとする茂山鐵鑛の三十八パーセントに比べて遙かに高品位でその開發は頗る期待されてゐる

全滿中等學校排球大會

第一回全滿中等學校排球大會は二日午前十時より降雨の爲め會場を西廣場小學校コートに變更して擧行されたが成績左の如く初の榮冠は安東省代表鳳城師道學校の頭上に輝いた

△一回戰
鳳城師道（安東省）21－15　22－19　文化國高（濱江省）
第一國民（錦州省）21－9　21－8　文化國高（新京市）

△準決勝
鳳城師道（安東省）21－17　21－16　14－21　大連二中（大連市）
第一國民（錦州省）21－4　21－13　吉林省（選拔軍）

△決勝
鳳城師道（安東省）23－21　21－5　第一國民（錦州省）

（鳳城）前　鐸德波　會玉慶　張紀于　中　政明祥　述德家　王蔡毛　後　珠超祥　景景玉　張李鐘
（第一）前　鮮義俊　速有　高唐牟　中　仁海祥　學鵬王　李藏李　後　堯忠漢　振惠崇　王閻高

ラグビー戰
鮮鐵勝つ

【京城國通】撫順對鮮鐵のラグビー戰は二日午後二時四十五分から龍山グラウンドにてレフェリー上野、鮮鐵キックオフで開始卅八對三で鮮鐵勝つ、閉戰四時

得點　鮮鐵　15－3　23－0　撫順

なほ一行は二日午後九時四十五分京城發福岡に向ひ五日福岡俱樂部、七日門司と試合をなす

スケート競技打合會

今冬奉天で開催すべき冬季スケート競技に關する初打合會は三十日夜ヤマトホテルで滿鐵厚生課、滿洲體聯、氷聯、關東州體聯各代表者出席種々協議したが、日本氷聯との折衝後でなければ日取その他正式決定は出來ず第二回打合會を近く新京で開催することを申合せた、なほ東洋スケート選手權は天津チームが出場すれば開催可能で、今シーズンビクゲームスケジュールは大體左の如く決定をみる豫定である

一月上旬　全滿Bクラス選手權大會（奉天）
一月中旬　全滿選手權並滿對抗豫選（奉天）
一月下旬　都市對抗並に交驩（新京）
一月下旬　日滿對抗（奉天）
二月上旬　內鮮滿對抗

滿鐵軍優勝
日滿相撲大會

滿洲相撲會大連支部發會式に於ける日滿相撲大會は午後一時より中央公園相撲場に於て開催滿鐵軍が優勝

全滿中等校相撲大會成績

滿洲醫大主催第一回全滿中等學校相撲選手權大會は奉天青年學校、撫順中の五校中、奉天商業、南滿中學參加二日午前十時から醫大で擧行、團體では南滿中が優勝、個人では撫順中の長谷川洋

東興銀行安圖支店

東興銀行安圖支店については山本專務の安圖縣視察後に具體化し九月十一日副人採氏の安圖入りを以て開設工作を了し、引續き當局との間に具體的事項に付き協議をすゝめてをり當局でも支店の開設を歡迎して居るので遲くとも十月十一月初までには、安圖の開發の役割をつとむる同支店の開設を見る筈である

滿洲向水產物大量入荷す

滿洲國向の北洋水產物は荷袋ひに大連を利用してゐたが運賃諸掛等より羅津港を有利とするので北洋水產の一手取扱店たる滿洲水產株式會社では去る九月十四日羅津入港の平野丸に依り北千島擢鉢港より鹽鮭一千四百石ンを撒積のまゝ輸入し同港に於て叺包裝を施し各地に仕向けたが、荷役其他成績頗る良好で今後引續き同港を利用することゝなり、近く羅津に荷揚量を設定することゝなつた、羅津に於ける北洋水產物量扱はこれが嚆矢である

家庭

知らなければならぬ ス・フ洗濯知識
ス・フは弱くない
標準洗濯法（二）

洗濯注意こと

ス・フのお取扱には洗濯が一番困難であり大切であります。しかし洗濯さへ上手にすればス・フの壽命は二倍にも三倍にも延長されるのであります。と云つてス・フの洗濯法は必ずしも難かしいものではないのでその標準洗濯法と云へば左記の通りですが、根本知識としては――ス・フは水に弱いから成るべく水に侵す時間を少くすることが第一に必要です從つて「豫洗ひ」は不必要といふことになります。同様の目的から特に汚れの甚だしい部分は布全體を洗濯液に侵す前に局部洗をしておきます　その方法としては

標準洗濯法

先づ平の板の上に布を擴げ特に汚れの甚だしき部分に少し濃目の洗濯液をぬり輕くブラシ洗ひをいたします。洗濯液（ザラ板）は勿論・ササラやタワシは生地を傷めますから毛の短い洗濯ブラシか又は歯ブラシを使用すること。若し手許にブラシがなくて揉む場合には一枚で揉まずに布を三枚位に揉み合せ、汚れの部分を外に出るやうにして輕く揉んで下さい。

三、次に汚れ物全體を洗濯液の中に漬け込むこと（洗濯液については後述）布の中まで液が浸み込むやう上から二、三回押してから五分間乃至十分間位つけて置くその間に三、四回揉み洗ひをしても宜しい。

四、汚れが落ちたら洗濯液と同じ位（約三〇度―四〇度攝氏。入浴程度の温度）のぬるま湯で二回位すすいで干す。すすぎ方は振りすすぎ、揉みすすぎでなく、押し洗ひと同様の要領で押しすすぎ又は揉みすすぎをする。

五、水氣を切るには平な板の上にたたみ、兩手で壓し搾りにします。色の落ち易いものは他の乾いた布（タオル等）を兩面から押し當て又は捲き取つて、水氣をとります。

ス・フは水に濡れると割合に重くなつて伸び易くなりますから、かさの大きなものや重いものは最初から竿に干さずに、適當な板の上に擴げて斜めにして置き、可成り乾いてから形を整へて竿に移します。

洗濯液の作り方

ス・フは揉まず摺らずに手早く洗ふ事が肝要ですから、洗濯液を用ひ、石鹸の様な固いものを直接摺りつける様な事は物論禁物です。また石鹸は如何に純良なものでも前述の理由で充分の好結果を期待する事か困難なので、最新且つ世界的流行の洗濯劑たる脂肪屬高級アルコール製品モノゲンを使用します。モノゲンと石鹸は如何違ふかと云ふ事は、最後の項に附け加へて說明してあります。

モノゲンを用ひてス・フの洗濯液を作るには、先づモノゲン約一〇瓦（小匙に一杯）を掌にとりお風呂のお湯位（攝氏約三〇度前後）のお湯四リツトル（約二升位）の中で兩手で揉み合せば直ぐ溶けて中性の洗濯液が出來ます。汚れの程度に依り液の濃さは適宜加減して下さい。

色止め法

ス・フの友禪物その他染色物には毛織物等に比較して色の落ち易いものが多いので、洗濯する前に布端を一寸濡らして色落ち程度を驗して見る必要があります。モノゲン洗濯液では石鹸等を用ひる場合に比較し色落ちの心配は極めて少いのですが、水に濡らして流れる様に染色物には豫め色止めをする必要があります

色止めには、染料に依り其の方法も異つて來ますが、大體左の方法の何れかを用ひます。

一、洗濯液の中に、モノゲンの量と等量の明礬を入れる

二、洗濯液の中にモノゲンの量の約二―三倍量の食鹽を入れる。

どの色に右の中のどの色止め法を用ふるかと云ふ樣な詳細の事は、被服厚生研究會にて申し上げます。

○　○　○　○

玆で御注意を願ひ度いのは右の色止め法はモノゲンに限り應用出來ると云ふ事で若し之を石鹸液に應用しても全然効果がない許りでなく却つて石鹸の働きを無効に致します

尚ほ色止めせずに丸洗ひの場合、縫糸の色糸を豫め除いて置く等の注意は、ス・フ以外の一般洗濯の場合に於けると全く同様です。染色物の洗濯には洗濯液の温度は少し下げてお風呂のお湯より少しぬるい位の方が宜しい。

乾燥・糊付・仕上げ

竿に洗ひ物を形よく移したら風通しのよい所で蔭干しにします。染色物は餘り熱い天日に干すと染め方に依り色が流れ出す事があり、白物は生地に依り黄變する事があるので日光直射は避けた方が宜しいのです。

糊をつけるには、ゲンブ洗濯糊を薄いめに作つて用ひます。サージ服地等は少し糊を濃い目につける方がよろしう御座います。アイロンを使ふには先づ布に霧吹きしてざつとたゝみ、更に乾いた布に包んで暫くそのまゝ放つて置き濕りが平均に行き渡つた頃、一旦手で伸して幅を整へ乾いた布を敷いて熱過ぎない程度のアイロンをかけます。特に注意しなければならぬ事は鏝光りをさせぬことで、直接にアイロンをかけずに當布をするか又は裏からかける事です　お急ぎの時は當布を濕して生地の上にのせて上からアイロンをかけて仕上げをされてもよろしう御座います。

伸子張りは耳を損じますから禁物です。板張りは糊かつき過ぎて布味が硬くなる爲縦になり易くス・フには好ましいものではありません。

以上申し述べましたお洗濯法は全ス・フ製品の場合でありますが、木綿や毛や其他の纖維との混紡品又は交織品の場合でも、全くス・フと同様の取扱ひ方で間違ひありません

内側の曇つた壜コップ　かうし洗つて藏ふこと

壜や細いコップ等の硝子器の内側を洗ふのに、唯水や湯で濯ぐだけでは徹底的に綺麗にならず大抵は曇りが殘るものですが、それにはまづ洗つた堅い儘の生米を入れてよく振りますと、水垢の様なものや、其の他の微細な付着物が機械的に除去されます。（これは卵の殻を砕いて入れてもよいのですが、要は硝子面に傷が殘らぬやうに硝子質よりも軟かく、且つ汚れの付着被膜を機械的におとすもの）更に脂肪質で、かたまり着いた汚れを落すために、石鹸やソーダの水を使つて洗ひます。

以上のやうにしても、また既に十分洗つてあるものでまだ曇りがある場合にはその曇りの原因は、一般の硝子はソーダを主成分とした曹達石灰ガラスなので、これに水分が溜つて居たり、濕氣が與へられたりして、次第に硝子中のソーダ分が分解して硝子面に出て來て、後で乾燥しても、そのアルカリが固着してしまふために、白つぽく曇つて來るのですから、これを簡單に除くには、稀鹽酸を棒の先へつけた布にしめして拭くか酢酸或は酢等で洗つて溶解させるのがよいのです。（但し酸は強い程効果は速かです）又この意味の曇りを生じさせぬ樣、洗つたものは乾布でよく拭ひ、深い底や隅は木の箸等を焼いて内側をクル〳〵廻し乍ら乾燥した木質に吸濕させると宜しい。

着物　實用は銘仙か紬　誰にも分る織物の知識

秋の着物は時節柄國策の線に沿つて出來るだけ有合せのもので間に合はせるやうにしたいものですが、どうしても買はねばならぬ場合もありますそんな場合にはどういふ品物を選ぶのが一番賢明な方法か――

染物氣分から織物氣分に頭をかへることが先決問題です染物はやはらかい感じを與へますが、けば〳〵しくて堅實味に缺げます。織物は柄の構成が主になつてゐますから落着きがあります。

ではどういふ着尺物がよいかと申しますと高級品ならば小紋物よりは御召がよく、實用物ならば銘仙乃至は紬系統が單調でまとまりがあり、持ちの點からもよいと思ひますさて銘仙と申しましても今日は産地の關係上實に多種多様で十束一からげには申されません。

安いもの買つてあまつた金を貯金することが國策だとお考へになつて無やみに安價な品をお求めになることはいはゆる安物買の錢失ひに陥つてしまひます。安いものより長持ちするものに重點を置くことが本當の意味の經濟であり被服を節約することでもあります。長持ちする銘仙の見分け方――極簡單な方法はまづ透かして見て透き通つてゐたり手ざはりが弱々してゐるもの、感じがだらつとしたものはいけません。腰の強いしつかりした感じのものを選ぶことです。

紬類はくた〳〵した感じのものにはいかものがあります悪いものは賣場に暫く置いてゐるうちに直ぐだらつとして來ますから手で觸れて見ればよくわかります。銘仙は高級品程人絹が入つてゐる位でこれは柄の感じを出す上にも必要なことで差支へありません綿製品、モス代用としてステーブル製品かぼつ〳〵出てゐますがファイバー生産の上から原料か制限されてゐますから勢ひ無理が出來、糸質が低下しつゝあります。從來そのまゝの糸質なら敬遠する程ではありませんが、どうも今のやうな制限下で生産されるものは出來るだけ注意した方がよいでせう。

連載漫畫　屋のやんちやん　西ひさし

物識手帖より

雷の光と音

雷のなる時は先に電が光つて、それから音が起る様に思はれますがほんとは兩方同時に起るのですところが音と光とは傳はる速さが違つて、電は、ピカリと光ると同時に我々の眼に入ります　が、音は、一秒間に一キロメートルの三分の一しか進まないので、我々の耳にきこえるのがおそいのでピカリの方が先に光つて、あとでゴロ〳〵なる様に思はれるのです。

蚤の跳躍力

日本人の跳躍力はオリムピツクで世界をあツと云はせましたが、動物界では蚤が第一人者です。そのレコードは高さ體の約四十倍、幅約二百倍です。

これを人間に比べますと身長の一メートル半の人として高さ約六十メートル、幅約二百五十メートルを一跳ねで越すことになります走幅跳びは隅田川を平氣で越し、走高跳では丸ビルを樂々とびこえると言つたら驚くの外はないでせう。

健康相談
耳鳴症で困る療法を

（問）私は五十四才の老人ですが、體は至極健全でしたが、去年の秋散髪屋の耳掃除から耳鳴症に罹り早速醫者の診療を受けましたが何等効果がありません。何か良い賣藥により家庭療法を御教示下さい。又醫者にかゝらねば治らぬものでしたらその醫院名等承り度う存じます。（撫順市戴鳳喜）

（答）耳鳴は耳科疾患の際に屢々起る症狀の一つでありまして之が爲に苦められる事甚だしく睡眠障碍を來し遂に神經衰弱に罹ることもあります。原因は聽器自身の疾患から來るもの、近接部位即ち鼻腔及び咽頭の疾患に伴つて耳鳴を訴へるもの全身疾患の症狀例へば消化器疾患、貧血症、白血病、腎臓炎腸チブス、猩紅熱、ヂフテリー、マラリヤ、糖尿病、動脈硬化症、其他循環器系統の疾患の際にも耳鳴を訴へることがあります。其他持續的の噪音、即ち職業性聽器疾患として耳鳴を訴へることもあります。扨說御質問によりますと單に耳鳴症とのみにて、詳細なる記載なきため、その耳鳴の性質を知る事が出來ませんが、すでに可成永く續いてゐる點更に一度は醫師（恐らく專門醫と存じます）の治療をお受けになつてをるにも拘らず、尚治癒困難なる點、亦すでに五十四才の老人である事等より按じまするに、恐らく、全身疾患から來たものではないかと存じます、殊に動脈硬化症等があつて來ることもあります。從つて耳科專門的の處置例へば歐氏管通氣法鼓膜マツサージ、電氣療法に加へて全身的原因的治療を要するものと考へます。賣藥とか家庭療法等はこの際全く無効ですから今一度耳鼻科專門醫に就きよく診察していたゞくことをおすゝめします。尚一寸附記しておきますが御質問が簡單ですと判斷に非常に苦しみます。自覺症狀はなるべく詳しく御知らせを願ひます。（市立醫院耳鼻科長　岩田龍生）

ラヂオ　けふの番組
【M・T・O・Y　新京放送局】　四日　火曜日

◇※朝※◇
七、〇〇ラヂオ體操、入港船のお知らせ（大連）
七、二〇ニュース（錄音）
七、二五中等滿洲語講座（大連）秩父固太郎
七、五〇朝の音樂
八、二〇氣象通報
八、五〇建國體操
九、〇五經濟市況（東京）
九、二〇經濟市況（東京）
一〇、〇〇家庭講座　電氣の上手な使ひ方　滿洲電業株式會社營業部　野村鉄二
一〇、二五料理獻立（大連）
一〇、三五家庭メモ（大連）
一〇、四〇經濟市況（大連、新京）

◇※晝※◇
一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）
〇、〇一晝の演藝（レコード）軍歌軍樂集　陸軍軍樂隊　指導　山口常光
一、觀兵式行進曲　二、輝く軍容　三、日本陸軍　四、進軍　五、雪の進軍　六、凱旋軍歌　七、護國の軍神東郷元帥　八、觀艦式行進曲
〇、三〇ニュース（東京、新京）
一、〇〇經濟市況（大連、新京）
三、〇〇經濟市況（大連、新京）
三、五〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニュース（東京）氣象通報、ニュース（新京）
四、四〇經濟市況（大連、新京）
五、二〇ニュース（鮮語）
合唱とハーモニカ　新京實務學校生徒　一、合唱　協和行進歌、外　二、ハーモニカ　軍艦マーチ、外
六、〇〇子供の時間（東京）

◇※夜※◇
東京オーケストラ　指揮　福田宗吉
擬音入管絃樂　一、山岳戰　二、小鳥屋の店　三、防空演習
六、二〇コドモの新聞（東京）村岡花子
六、二五趣味講演（牡丹江）
七、〇〇ニュース（東京）ニュース、告知事項、番組豫告（新京）
七、三〇ラヂオ唱歌　松原正己　肥後敦子　指導ピアノ伴奏　細田透
一、玲瓏と　藤田虎雄作詞　細田透作曲
二、伸びる樂土は　本間一咲作詞　藤島八百吉作曲
七、四〇未定（北京）
八、〇〇吹奏樂（大阪）大阪市音樂隊　指揮　林亘
一、行進曲　從軍記者　二、描寫曲　夜の警報　三、意想曲　爆撃機　四、舞踊組曲「コペリア」より
八、三〇時局演藝（東京）三つの空箱　乾信一郎作　母　三益愛子　子（二郎）小高まさる
八、四〇青年の時間（東京）
九、一〇講談（東京）勝田新左衛門　神田伯治
九、三九時報、ニュース、ニュース解説（東京）氣象通報、ニュース、告知事項、番組豫告（新京）
一〇、三〇ニュース再放送
一〇、四〇北滿の時間（哈爾濱）
アナウンサー　田中、上森（晝）荒井、小澤（夜）

學藝

戲曲

國境地區（五）

—八景—

原作　長谷川濬
脚色　藤川研一

第四景　溺死

音樂

朗讀　その夜遂に金山は、狗聖人と共に賞金を求めて、アルグンの奧地へ發つた。朝まだきに起き出でた陳老人は、書置きによつてその事實を知つた。長持の底深く藏つてゐた金袋の紛失も同時に知つたのである。

明るくなれば　未明の空は美く冷やゝかである。

下手よりヨロメクやうに走り來つた陳老人は、一度家の中を見廻すが、金山のゐない事を知るや、愴惶と上手へ去る。

下手より、振り亂した髮をときもせぬ芬花が登場。ひるむこともなく家內に入るが、金山の失踪を知り、卓子にすがり泣き沈む。

上手より、楊の腕をとらへた陳老人、聲高に叫んでゐるが、餘程の衝撃を受けたらしく、その聲は亂れてゐる。

楊　朝つぱらからひつぱり出して、何うしたといふんだよ

陳　ゐない。お前は知つてゐる筈だ。

楊　ゐないつて誰がよ。

陳　金山だ、金山がゐない。金もない。

楊　金山か、あれやもう歸つて來ねえよ。

陳　ナニ？

楊　狗聖人と金鑛に出かけたんだよ、ゆうべ相談してゐたよ。

陳　ナニ？　金鑛に

外の騷ぎに、ハッと面をあげる芬花

楊　うん、お前のヘソクリ金を持つて、アルグンの奧地へ行く相談してた。

陳　狗聖人とか、あの馬鹿野郎奴ッ

楊　（脊黑くアザになつた右頬を見せ）俺はゆうべ、つい立聞きしたんだが、ひどく疑がはれて、この仕末だ

陳　年寄り一人を殘して行きやがつて、畜生あの犬野郎にそゝのかされて。

楊　お前が惡い

陳　俺が、どうして

楊　金山は屯長の娘に惚れてゐたんだぜ。それが船長に取られた口惜しさに、家出したんだらう。

陳　そりや俺あだつて氣がつかねえことはねえ、だが屯長のお孃さんと、貧乏館子の息子ぢや、初めつから緣がねえよ。

楊　だが、色戀は思案の外といふからな。

陳　意氣地のない奴だ、相手が王船長であらうと、何故堂々とぶつからねえ。

楊　可哀相なのは芬花よ。好きな男に捨てられ、おまけに五百圓で賣られちやな。

陳　野垂れ死にが關の山だらうに……。

楊　まあ、氣長に待つこつたな。

陳（しほ／＼と室內に入る）

上手へ去る。

芬花（再び泣き沈んでゐる）

陳（フト見つけ）お孃さん

芬花　小父さん（と胸に縋る）

突然下手側騷がしくなる

清朗な朝の空につんざく樣な汽笛

群衆一　人殺しだッ。

二　船長が殺されてるぞッ

三　王船長だッ。

上手より蓉娟登場

蓉娟　姉ちやん／＼。

芬花　エッ？

蓉娟　船長が河で溺れて死んでるよ。

芬花　エッ、王船長がッ。

屯の人三人登場。此の間に寢てゐた、旅客も起きる

屯の人一　王船長は殺されてるんだ。

二　首を締められたらしいんだ。

三　醉つぱらつて河に落ちたとも言ふんだが……。

上手より楊登場

楊　船長が殺されたのか

屯の人一　そうよ。

二　死體は屯長の家に運んだ。

楊　行つてみやう

屯の人、旅客と共に下手に去る。

蓉娟　お父さんが探してゐるよ。

芬花　小父さん。まさか金山さんが……。

陳　イヤあいつはそんな馬鹿ぢやねえ。

汽笛

溶暗

粥渣（三）

歐陽山作
川內堯譯

潘老九はその中心人物だつた。いつもをかしい事を言つてみんなを笑はせた、蘇老愚までをも毒々しげにいつも笑はせた。

彼等はみんなで二卓の麻雀をやつてゐた、休むことなしに賭け續けた。傍で見てゐる者も大騷ぎだつた、じつくりと落ち着いてだまつてゐる者もあり、大聲で批評して自分の意見を固執してゐる者もある。朝頃は其所に場所をこしらへて縱になつたり橫になつたりし、とぐろを捲いたり、混らばつたりしてゐたのが今はまるで鹽魚をでも作る工場になつてゐるかの如くである

人に損をさせてやらうといふいつまでも滿足されぬ野心が人々を苦しめてゐる。曾つて省城で私は一人の帽子屋の主人李大運といふのを知つてゐた、黃色く矮小で痩せつぽちだつたが、年若い婢女を買ひあくまでも女をいためつけるといふ癖を持つてゐた。五年もしない內に、彼は寢床に寢たまゝ動けなくなつた。彼の年若い「妾」たちの中には彼の錢を盜んで逃げた者もあつた、中には彼の眼の前で彼の甥たちと淫蕩な冗談をやる者もゐた……彼は呻吟し喚き叫んだが誰も構つてくれる者はなかつた。

これと同じやうな野心が賭徒の心に生きてゐた。粥渣は潘老九から七元取られた、も一人の花旦金仔から五元取られた、……二元は借りになつた、……そこで彼は全く不安になつてうろたへて來た。彼の女房阿潮はこつそり彼の金入から二元取り出し甲板へ出て行つた、彼はまるで氣狂ひ豚みたいに怒つてゐた、阿潮の髮髻をつかみ席の上に引きずり据ゑた、彼女の服をひろげその贓物を探し出した、食事時になる度にボーイは大きな竹籠に白米飯をかついで統艙に降りて來るのだつた、乘客は囚徒のやうに各自飯椀に飯を取つた、そして床に蹲つて食つた。阿潮は二椀の飯を一つの箱の上に置き、中央に鹽魚、鹽漬卵、鹹物の皿を置いた。

ぷんと怒つて粥渣は自分の席に跳び降りた。身體を縮めて其處に橫になつた。炊事方を罵り、阿潮や役者を罵り、最後に言つた。

「…俺のこの元氣な打ち方は十時間でも續けてやれるんだ飯、飯—と斯う邪魔されちや仕樣がない…畜生！」

彼は飯を食はなかつた。彼の全身は興奮で紅くなつてゐた、顏にはむく／＼と肉が腫れ上つてゐた、眼は充血してぎら／＼してゐた、コチ／＼になつた餅を嚙りながら、阿潮を嚇かした。

「お前飯も食はんでどうするんだ…飯を食へ、このむだ食ひ奴！」

統艙の中は一日中薄暗かつた。麻袋や農包みの腐つた臭ひ、人々の汗の臭ひ、腐敗した食物の臭ひ、腐敗した食物の臭ひ、それらがいつまでも漂つて靜かな空氣の中に動かなかつた。床には厚く泥が痰唾、卵の殼、紙きれが積つてゐた。微かな燈光の下に、乘客は一と塊りになり、大樹の陰の野茸みたいだつた。

骨牌、牌麻、或ひは小さな滑つこい圓い石を使ひ、彼等は各自の好きな賭けをやつてゐた。數ヶ所では音を立てゝ阿片を吸つてゐた。極く少數の者だけが靜かに眠つてゐた—あくびもせず、伸びもせずただ長い時間を昏睡してゐた

此處では人々の活動—人類の偉大な力が正當に發揮されるといふことはないのであるが、今は單純に善く馴らされたやうになり、自ら甘んじて獸類みたいになつてゐる。

讀みごたへある小品

—網野菊「大人のうそ」（『文藝』十月號）—

暫らくその作品を見せなかつたこの作家のものに、久し振りで接した。

「大人のうそ」と「たね子の希望」の二小品から成つてゐる。小品とはいへ、そのどちらにも一人の人間の運命、性格といつたものが的確に力強く描かれてゐる、讀みごたへのある小篇である。

「大人のうそ」には、外に男が出來たらしく、母が去り、母は氣狂ひ病院に入れさせられたのだと敎へ込まれる小さな女の子のことが書いてある。後者には叔母の家に育てられて、事毎に卑屈になるやうな扱ひをされながらやがて獨立してやるといふ夢を失はぬ娘、しかもやがてその獨立を實行したのだが依然人によりかかるやうにして生きて行く女が描かれてゐる。

この作家のしつかりした眼、構成力を示した作品である。佳作だと言へる。（御垣衛士）

「滿洲帝國經濟全集」5 〃租稅篇前篇〃成る

S・Y生

東光書苑が企畫した滿洲帝國經濟全集の第五卷が第一回配本分として刊行された。經濟部稅務司長田村敏雄氏の執筆にかかる「租稅篇前篇」がそれである。

本書はその目次を一見すれば判るやうに、國稅制度、省地方費制度、地方稅制度、街村稅制度の四部に分けて說明されてゐる。菊判五百二十頁の大冊であり、滿洲國租稅制度についての最も體系的な一書であると言ふべきであらう筆者は聞えたる田村氏である その所說の信用すべく又聽くべきもの多いことは言を俟たぬ。

映畫愚談

—續無駄書帳—

新井翠苔

滿洲へ來てから、自らインテリと稱し、映畫ファンを以て任じてゐる二三人の意見を聽いて見たが、その誰もが、洋畫の輸入禁止を嘆いてゐるのには呆れてしまつた。洋畫輸入禁止は、國家の經濟政策がこれを必要として實施せられてゐるので、蒼白き自稱インテリなどが嘆かうが、嘆くまいが、どうにもならぬ事ではないか。

「ジェニイの家」「舞踏會の手帖」「望鄕」等々まだ先の樂しみも殘つてゐるし、近く盟邦ドイツの映畫が、滿映へ入るさうだし、在滿洋畫ファンは、內地のファンに較べて遙かに好條件下にある。泣言を並べては今日樣に相濟まぬ次第と申すものである。

×

僕はミイちやんハアちやん級の映畫ファンで、日活、松竹、東寶、新興から、大都、極東、全勝などのもの迄、機會あるごとに見て娯しむ。その中で、何んと云つても粒の揃つてゐるのは松竹だと思ふ極東、全勝などの、まづ殺陣に始つて、中頃更に大殺陣を展開し、最後も殺陣を以て結ぶといふ樣な映畫も、赤捨て難いのであるが、苦手は、東寶と新興である。近い例を云へば東寶の「田園交響樂」新興の「人妻眞珠」などがそれである。尤も「人妻眞珠」には、「人間の歡慾が如何に淺間しいものであるか！」といふ敎化的なテーマ？があつたりするのであるが、「田園交響樂」に至つては全くワヤである。もしもナンセンス映畫なる分野が存在するとするとしたらあれなどその尤なるものだ。

×

在滿映畫ファンは、在滿映畫ファンとしての獨自の立場から、映畫を觀賞しなくてはなるまい。ところが、實際には、東京で評判の宜かつた映畫は、滿洲でもやはり評判が宜いのである。

「オーケストラの少女」は東京では好成績であつたが、大阪ではそれ程でもなかつた滿洲で好評なら、これは滿洲の映畫ファンのレベルが、東京と同じであるのを意味するものでなくて、逆に在滿映畫ファンが、東京ジャアナリズムの後塵を拜しつゝある事の實證である。

「東洋平和の道」は在滿映畫ファンとして、ヂックリ腰を据ゑて觀賞すべきものだつたにもかゝはらず、內地と同樣、滿洲のファンも充分な關心を示さなかつたらしい。

會話が、滿洲語と同系統の北京語であるといふだけでも、又場所が滿洲國と境を接する北支那である事だけでも、在滿ファン必見の映畫だつた。

可笑しな比較だが、「東洋平和の道」と「新しき土」と「大地」と、三つの映畫を觀賞して等級をつけるならば、僕は「東洋平和」に優勝杯を躊躇なく捧げるであらう。「新しき土」は、獨逸人アーノルド・ファンクの協力を得て製作された。そこに出てくる日本は、ファンクの眼を通じて見た日本だ。吾々の祖國日本と、ファンクの眼に映じた日本とは決して同一ではなかつた。

「大地」は中華民國を題材として、アメリカ人が製作した映畫だ。これも結局、アメリカ人の眼を通じての中華民國にしか過ぎぬ。

然るに、然るにである。「東洋平和の道」は日本人と親日中華人の合作になるものだこの映畫には、皇國日本と、中國民衆の親善といふ、吾々にとつて最も當面重要なテーマが繰り展ろげられてゐた。

誤解を避ける爲、最後に一言加へる。僕は映畫的に完成された瓦全的映畫より、不完全でも吾々と太い紐によつてつながつてゐる映畫を、映畫として尊重するものだ。（九、二九）

高射砲を聽く

山田仙史

星が　消えて　動く
星が　飛躍する
空襲の　テール・ライト
地上から　光芒が　空を射つ
放射光の中に　假想敵機が
高射砲の彈丸を浴びた

—一三、九、一五夜—

學藝消息

△新京文話會　二十八日例會開催、十月より會報發行の件、十月中旬に秋季總會を開く件等を決定した

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△第一回滿洲國美術展覽會圖錄　本年開催された美術展の作品を寫眞版として收めたもの、四六倍百四十一頁（新京大同大街二〇二　滿日文化協會、三圓七角）

△發明の滿洲（九月號）阿部良之助「石炭液化工業に就て」原源之助「電波の動き」その他發明界の消息を盛る（新京大同大街康德會館內、滿洲發明協會、四十錢）

△滿洲公論（九月號）山照源心「協和會機構改革の核心を衝く」上村哲彌「新兩親再教育」町原幸二「新京の晋のこと」西川清六「綏南の山綏南の街」等（大連市伊勢町一一三、滿洲公論社、五十錢）

△經濟關係法令並佈告集（第一輯）本年七月中公布の表題の如きものを收む（新京西四道街一一三、新京商工公會、五十錢）

△黎明（九月號）櫻井重義「徒然草」其他（新京蓬萊町一ノ一〇、新京自動車株式會社、非賣品）

診療科目（各科専門）
婦人科
産科
内科
小兒科
皮膚科
泌尿科
内科
花柳病科
慈光病院
院長 醫學博士 饒村佑一
電話 代表 2 二五六七八
2 二一〇六
振替新京二〇五〇番
一、實費診療（非常時奉仕の爲め毎日午前十時迄受付）
一、育兒所（病弱乳幼兒預り所 健康兒預り所）一日でも預ります
（舊新都病院）新京慈光路四〇一
慈光路角バス停前
往診即時
産婆派出
入院隨時
病室完備
年中無休
興安大路
慈光路
興亞街
慈光病院
慈光學園
新京慈光路、慈光學園内
慈光助産士看護婦學校
生徒募集
希望の方は申込れたし

上生菓子
洋酒類
引菓子祝餅
和洋各國煙草
弊店特製
豆入大福餅
御贈答用品
御家庭用品
御用命は
ヤマト屋
中央通り
電③五九八七

特に急ご用の洋服は
「午前十時迄の分は午後配達」
小修理は……サービス
ドライクリーニング篠崎商會
朝日通り深町病院前 電(2)一四六

質
大口歡迎

金
物
百
貨
店
西脇洋行
三笠町二丁目
電（3）二二四〇番

秋の味覺
鍋もの
鯛すき
青柳の季節向
吟味料理を召しませ
食道樂
青柳

新高のバナナキャラメル
坊ちゃん嬢ちゃんのお友達
新高のバナナキャラメル
榮養保健菓子
ラクダ
上野醫學博士推奨
ヴキタミンA・B・C・D・E含有
讀書、運動散歩に御愛用下さい
ラクダ
新高バナナキャラメル
新高製菓大連工場

江料理
割烹
うなぎ蒲燒
松華
宴會は三十名様迄特に御相談
東一条通り十四
電話三、三〇九五番

寶印
ウスクチ
白醤油
釀造元
丸辰醤油會社

森永
ドライミルク

日東茶園製
日東紅茶
特撰青レベル
精撰黄レベル
ダージリンの香
アッサムの粋
市内各食料品店にあります

滿洲興業銀行
本店 新京大同大街
市内支店 大同大街出張所 康德會館内
南廣場支店 祝町
日本橋通支店 日本橋通
支店出張所所在地

新發賣
捲く手間の要らぬ
マツダ電氣時計
マツダ
從來の形式を一變せる新製品十種の普及型嶄新なる機構になり、最も優美にして堅牢價格亦低廉なり
特約店 滿洲電業會社
製造元 東京電氣株式會社

皇后陛下 御歌を御下賜

傷病兵の上に垂れさせ給ふ深き御仁慈

【東京國通】皇后陛下にはさきに應召軍人遺家族を慰め給ひ、また戰線の華と散つた英靈の冥福を祈らせられて二度までも有難き御歌を賜はつたが、この度重ねて戰線に傷いた白衣の勇士の上を思召さるゝ御仁慈深き御歌を御下賜あらせられた

皇后宮御歌

あめつちの神ももりませいたつきにいたてになやむますらをの身を

この有難き思召しを拜した近衛首相兼拓相は板垣陸相、米内海相、木戸厚生相等とゝもに午後二時頃相前後して參内、皇后宮職において廣幡大夫より御沙汰を拜し色紙に謹書し奉つた御歌を拜受、恐懼感激して御禮言上の上宮中を退下した

近衛首相謹話

【東京國通】軍人援護事業に對する有難き聖旨を拜し近衛首相は左の如く謹話した

天皇陛下には常に大御心を傷痍軍人戰歿軍人の遺族及び出征軍人の家族の上に垂れさせられ、寔に恐懼に堪へぬ次第でありまするが本日特に私を宮中に御召しになりまして軍人援護事業のため特に優渥なる勅語を賜り、且つ御内帑の金を御下賜になりました、私は宏大無邊の聖慮を拜しましてその有難さに感泣致したのであります、事變の長期に亘るに從ひ銃後の後援はますます重要性を加ふるに至りました、その完璧を圖つて出征將兵に些かも後顧の憂なからしむることこそ、戰線と銃後を繋いで擧國一致所期の目的に邁進する所以の途であります私は本日畏き聖旨を拜しましていよ〳〵軍人後援事業の緊要なるを思ひ益々その完きを期せねばならぬことを痛感致すのであります、御下賜金につきましては克く聖旨を體し速かに適切なる規畫を樹てその運營を完くし以て聖慮に應へ奉らんことを期する次第であります

植田駐滿全權大使謹話

天皇陛下には第一線に勇戰奮闘を續けてゐる陸海將兵の家族ならびに戰死傷病者遺族に對する深き大御心より、軍人ならびにその遺家族に對する援護後援事業に對し優渥なる勅語を賜ると共に御内帑金御下賜の御沙汰あらせられ植田駐滿全權大使は深厚なる聖恩に恐懼感激して三日午後左の如き謹話を發表した

天皇陛下に於かせられては本日軍人援護の思召しを以て内閣總理大臣に對し畏くも優渥なる勅語を賜ひ、且つ御内帑金御下賜の御沙汰を拜したのであります、謹みて聖旨を拜しまするに、陛下に於かせられては時局を深く御軫念あらせらるゝと共に今次事變に於る出征軍人及び其の家族並に戰病死者の遺家族に對し格別の御仁慈を垂れさせ給ふ大御心と拜察し奉る次第でありまして、聖恩の深厚なる洵に恐懼感激の極みであります、吾等國民は此の有難き大御心を奉戴し忠勇無比なる我が出征將士の活躍を感謝し、殉國勇士に對し衷心慰靈の誠を捧ぐると共に軍人並に之等家族の上に一層の深き同情と援護の赤心を盡し以て、聖旨に應へ奉らねばならぬと存ずる次第であります、時局尚重大吾等在滿官民は飽く迄も不退轉の決意を以て時艱の克服に對處し日夜出征將士の心を以て心と爲し一意銃後奉公の誠を竭し以て、聖慮を安んじ奉るべきであると痛感致す次第であります

空の妙技觀衆を魅了

―第二回全滿飛行競技大會終る―

未來の荒鷲を以て任ずる若きパイロットの正しき規律と正々堂々の運動精神によつて展開された第二回滿洲飛行協會競技大會は午前中各支部分所及大會に一段の精彩を添へた婦人班によつてプライマリー機による直線滑空と競技に榮冠を競つたが、午後の部は正午教官によるソアラー二機編隊曳航及曲技滑空によつて開始された、この頃秋の日淡く曇つて會場は底冷のする風を呼んだが觀衆の數は刻々と増加觀覽席はぎつしりと埋り、來賓席には駐滿海軍部代谷參謀長及幕僚の姿も見えた、さらに大日本青年航空團長始め各地よりの祝電に大會氣分は益々高潮に達す、定刻、新京支部教官阿部已則氏及奉天支部教官權田善吉氏の飛行機曳航による關東州支部教官弘中正利、哈爾濱支部教官別府景光兩氏の操縦するソアラー機は相前後して曲技滑空の妙技を中空に展開滿場を魅了 次いで日程を變更内海大會副委員長遙々友邦日本より參加した大日本少年團代表一行を紹介、同團員高橋、内田兩君、松平孃はそれぞれプライマリーの直線滑空の快技を試みた後、關東州支部所屬の飛行機班片岡、木村、澁谷三旅順工大生の練習飛行につぎ、待望の哈爾濱支部増井教官の操縦によるユングマン機の宙返り、上昇反轉、横轉、背面飛行、急降下、急上昇、低速飛行、斜飛行、超低空飛行等正に人間業を超越した神技の高等飛行公技は觀衆を唖然とせしめた、續いてスリル百%のパラシユート降下は新京支部阿部教官操縦機に搭乘した中田英一氏が行ひ高度四百米の機體より彈丸の如く飛び出した身體はハッと思ふ間もなくフワリと中天に浮いて地上に無事着陸、次々に繰り展げられる各種飛行の妙技は數千觀衆の魂を奪ひ今さらたゞ飛行術の發達に感嘆久しうせしめた

斯くして午後三時半荒鷲のセコンダリー競技に入らんとしたが、時間と器材の關係から同競技を中止するの止むなきに至り直ちに閉會式に移つた 先づ三好審判委員長より別項の如く講評あり、大橋大會長よりプライマリー競技の覇者奉天支部以下それ〳〵に優勝盃及賞品を授與關屋大會副委員長總評並閉會の辭を述べて日滿兩國旗を降下薄暮好成績裡に豪華な大會の幕を閉ぢた【寫眞は優勝盃、賞品授與】

勅書、御下賜金 張總理から滿赤へ傳達

一日皇帝陛下より滿洲國赤十字社設立に當り賜はつた勅書並に御下賜金を拜受した張國務總理は三日午後一時五十分臧總裁、武田理事長を國務院總理室に招致し星野總務長官孫民生、于治安兩部大臣侍立の下に右勅書と御下賜金を傳達した、式終了後臧滿赤總裁は左の如く謹話した

今回滿赤の創立に際して優渥なる勅書と資金を下賜され我等一同誠に恐懼感激に堪へません、この上は社業の發展に獻身し以て御心に副ひ奉る覺悟です【寫眞は勅書と御下賜金傳達】

滿洲の文化部門にレコードの進出

帝蓄が新京に吹込所を新設 純滿洲民謠を吹込

健全な娯樂の不足勝ちな滿洲に、レコード會社が進出し吹込を行ふと云ふ嬉しいニユースがある、若き滿洲國の健全な娯樂機關としてのラヂオ、映畫は最近急速な進歩を遂げつつあるが、今回これと歩調を合せてレコードの進出が企畫せられ、帝國蓄音機株式會社が國都に吹込所を設置、積極的に滿洲國文化戰線に乘出すこととなつた、これがために、該帝國蓄音機株式會社々長南口重太郎氏を始め帝國蓄音機販賣會社々長伊藤留藏氏等幹部四名が三日來京、レコードは先づ映畫との提携からと滿映本社を訪問、山梨總務部長との間に種々打合せが行はれた、その結果今月中に新京にレコード吹込所を設け純滿洲民謠、流行歌の吹込をなすことゝなり、そのなかでも滿映製作の劇映畫主題歌のレコード化を積極的に行ふ筈である、右に就き南口帝蓄社長は語る

私の方では、先に滿洲に於けるレコードの積極的販賣に進出致して參りましたがこの度、第二段として滿洲に於けるレコードの製作を開始致すことになりました勿論、レコードは一國の文化の重要なる部分を占めるもので、國策の線に沿ふ健全な娯樂として大いに奉仕致したいと思つてゐます特に滿映側の絶大な賛助もあり、大いに力コブを入れてゐます、最初の吹込は滿映の劇映畫「田園春光」の主題歌と、只今も決定致した樣な次第です

國際親善使節は"はと"に乘つて

電氣使節、國婦代表けふ出發

けふ四日はとが送る二つの國際親善使節、滿洲電氣協會が北支へ送る電氣の使節と滿洲國防婦人會が大日本國防婦人會と握手を交す爲送る婦人代表は午前九時三十分新京驛發はとで夫々晴れの出發をする

電氣の使節は滿洲に於ける電氣事業も北支電氣事業とは將來送電連絡も豫想せられ益々密接な關係を生じ、事變後の同地方の經濟建設も着々とその歩を進め、これに伴ひ電氣事業も勃興してゐるので滿洲電氣協會で電業社長丁鑑修氏を團長として電氣事業觀察團も組織したもので、滿洲電氣週間第四日である四日新京を出發、十六日間の豫定で北京張家口、大同、天津、濟南、青島各地を視察十九日歸京の豫定である、一行の氏名は左の如し

(團長)滿洲電業丁鑑修(副團長)滿洲鴨綠江水力電氣株式會社高橋康順、產業部參事官王慶三、(團員)電業秘書役末綱胖、工務部技術課長小直、經理部決算係長石部一雄、檢査役鄭錦榮、新京支店長王國香、西安支店長小田切盛三、總務部附西正之、營業部料金課長中村繁次、依蘭電業事務所長兒玉廣治、北安電業事務所長河村禎次郎、電々奉天管理局長三宅伊太郎、新京放送局長道滿謹吾、昭和製鋼所動力工場長中谷光五郎、撫順炭礦發電所長白石竹市、鐵道總局電氣課長安田英一、撫順電燈經理黑正宸、協和電氣代表者渡部彰、美德電器林惣平、橋本信男、安宅商會奉天支店長大西吉治

婦人使節は滿洲國防婦人會が銃後の護りを固め、友邦日本と共に強い握手を交す爲派遣するもので代表名譽會長張國務總理夫人、副會長星野總務長官夫人、理事入江登喜子、德祖蔭兩夫人の四氏が四日出發、大阪で大日本國婦關西本部を訪問交驩を遂げた後同市陸軍病院を慰問、伊勢大廟に參拜日滿一德一心を祈願して後東上、大日本國婦總本部を訪問親善交驩をなし陸海軍兩省に挨拶、明治神宮、靖國神社等參拜、各陸軍病院慰問後歸國の途につくことになつてゐる

露人最初の警正

優秀者三名を拔擢

全滿八百の露系警察官の中から今回最初の高等官(警正)が三人生れた、この三人は一日附で任官、三日發表を見たブペロフ、ヤコフレフ、スメリコフの三氏で何れも露系警察官中優秀な人物として定評のあつた人であり、今回の拔擢は民族融和上好影響を齎すものとして期待されてゐる

△ブペロフ氏 本年五十八歳で元露國帝政時代の騎兵司務長であつたが大同二年滿洲國入りをし、哈爾濱特別市消防署長として都市防衛に幾多の功績を遺して來た人である

△ヤコフレフ氏 本年四十八歳で浦鹽東方大學の出身である、大同二年以來哈爾濱警察廳特務股に勤務、今回警正に任ぜられると共に哈爾濱警察廳特務科辦事となつたもの 現在勳七位建國功勞章、大典記念章、訪日記念章等を拜受してゐる

△スメリコフ氏 本年五十五歳、元露國帝政時代の騎兵大佐で黑龍騎兵旅團司令官の任にあつた人、康德三年滿洲國森林警察隊に入り今回警正任官、同隊長となつたものである

運轉手もろとも怪?・自動車消ゆ

去る一日以來 大使館第九號

日本帝國大使館自動車張銘武(二五)運轉第九號は一日より突如行方不明となり其後取調中であつたが、三日に到るも何等手懸り無くこの旨首警に屆出でられた、同車は一九三六年型ビウイツクで仲間の話によれば一日午後一時頃まで駐車してゐたが其後は何處へ行つたものか不明とのことでガソリンは二罐分を除してゐる筈で張運轉手は日本語の巧みな青年で何等失踪する樣な理由は無く或は裏面に何等か複雜な事情が潜まれてゐるに非ずやと首警搜査股ではこの所不可解な失踪事件續出の際とて徹底的に足取りを追及せんと全市にわたつて搜査中である

共同洋灰 幹部挨拶

新設滿洲共同セメント株式會社々長小川逸郎、同常務取締役河村英夫、同取締役石原徹雄の三氏は三日就任挨拶に來社

●新京飲食店組合新幹部來社 新京飲食店組合定時總會で役員改選、重任及新任の左の人々は三日挨拶に來社した 組合長長崎平次郎、副組合長裵匪詩、同市川憲治、會計菊川英次

講評 三好審判委員長

三好審判委員長の講評は大要次の通りであつた

一、全般の成績は昨年に比し格段の差で著しく向上同慶に堪へない、而して今や飛行機操縦の域にまで進出してゐる情勢にあることは本協會の進歩を具現してゐるものでありまた前途益々有望視されてゐるものと至極喜ばしきことである

二、實施結果の缺點及將來の向ふべき點

(イ)團體全員の團結及統制力に關しまだ訓練の餘地を認める、空中操作に過激なものがある、プライマリーは飛行機操縦の根本である急激な旋回離陸の際等に於いて特に注意これを避けねばならぬ(ロ)大衆の觀覽する今日の如き大會等に於てはやゝともすれば沈着を缺き知らず〳〵無知な操作を行ふことがしば〳〵ある、空中操作は精神力がしつかりしてゐなければならない、この點とくに留意されたい

三、各支部に對する注意事項(略)

四、將來修練上の注意

(イ)空中の行動は心身の極度な緊張を要する、練習の際身體及精神は最もよいコンデシヨンにおいて行はねば上達は不可能である(ロ)腕にこだれると必然空中行動もこだわる、要は根本精神をはつきり把握して實施すべきである(ハ)氣宇は飽くまで廣大に持つことが必要である(ニ)事前に對し細密に點檢せよ、將來器材及技倆が進むと共に器材に對しては益々綿密であることが必要だ、事故の多くはこれを忘るゝところに起因するものが多い

プライマリー競技得點と優勝者

プライマリー競技の團體優勝及び個人優勝並に得點は左の通りである

▲各支部總得點 一等奉天支部(一三〇四、〇八點)二等新京支部(一二八四、九六點)三等哈爾濱支部(一二五九、一二四點)四等關東州支部(一二四四六二點)

▲團體動作 一等關東州支部(一三六六二七點)二等奉天支部(一三三六、六二點)三等新京支部(一二九一、六二點)四等哈爾濱支部(一二八四二七點)

▲分所總得點 一等撫順分所(四三八、三一點)二等吉林同(三七九五〇點)三等チチハル同(二九六、四二點)

▲支部個人入賞 一等中元黨(關東州)九六三三點、二等矢田成道君(哈爾濱)九六點、三等寺田敏雄(同)九六點、四等奥津喜久雄(奉天)九五點、五等石井弘(同)九五點、六等後藤久(關東州)九四三三點、七等サリー(哈爾濱)九二、六六點、八等喜代永覺(關東州)九二、六六點、九等淺野寬五郎(哈爾濱)九二、三三點、一〇等齋藤昌明(新京)九二、一一點、一一等辻武夫(哈爾濱)九一、三三點、一二等梅田哲三(同)九一點

▲分所個人入賞 一等須田影彦、二等村宅輝雄、三等在津田正(以上いづれも撫順分所)

▲婦人班 一等松田ミホ(哈爾濱)二等趙淑卿(同)

なほ優勝盃獲得者は(交通部大臣盃)奉天支部(關東州廳長官盃)關東州支部(滿鐵總裁盃)撫順分所の各團體に授與された

準硬式野球

本社主催、三協後援準硬式野球大會準々決勝房産會社對保税倶は三日午後四時四十五分より西公園球場で審判小川(球)草野、嘉藤(壘)三氏で開戰、二A對一で保税倶強剛房産を敗る閉戰六時、これで準決勝は無事閉發、實業倶、民生部、保税倶の四強剛により決せられることになつた

房 000010000 ―1

保 00002000A ―2A

房 瀬村原戸伏田木原 監 岩大堀尋堂橋和二小笠 67123854 9

税保 保輪島賀仲谷川崎本 久三藤古小熊市岡岸 87216663 45

新任關東局沼田財務課長着任

新任關東局司政部財務課長沼田龍太郎氏は三日午後五時二十分新京驛着あじあで着任

新京鐵道警護隊と滿鐵電話交換所は隣り合せで警護隊長室から交換手休憩室が どちらも二階で向ひ合はせになつてゐたり晝休みに裏庭でバレーボールをしてゐるのが見られたり警護隊の連中眼の保養が出來る▼所がこの頃雨天續きで隊員が裏庭傳ひに隣へ行くのにバレーボール場を靴跡だらけにするといつて交換手連中アレカナワンヨと綱を引張つたり板片でボール場を圍んでしまつた▼何をしたのだらうと不思議に思つた米本警護隊長理由を聞いて頭をかゝへながら「これは〳〵面目無い」

天氣と氣温

けふの天氣 南の風曇一時雨

きのふの氣温 最高一四度二 最低八度二

若殿膝栗毛 (百三十四)

中川雨之助 作
(松竹上映)
竹 一郎 畫

唸り聲

来て、その夜も、真夜中過ぎ。新坂の伊十の家の裏塀の忍返しを乗り越えて、忍び込んだ賊があつた。

それは市松だつた。

伊十の家から金を盗み出して、その金で帳消をさせて遣るか。それとも伊十を殺して禍の根を絶つか。二つに一つ、どの道危ねえ橋を渡らなきやならねえ」

それが切羽詰つた市松の、闇に生れた思案だつた。「泥棒なんて卑怯な商賣だ」なぞと、言つてゐる場合ではなくなつたのだ。

裏塀を飛下りて、植込の間にしやがんで、息を殺して居ると、シンとして咳一つ聞えて来なかつた。

表は、間口の狭い格子造りの町家構だが、裏は、なか〳〵凝つた普請で、垣を隔て、正面は座敷、右手が臺所に、雪隠来て構えのある離家。座敷から左へ、廊下傳ひの茶席めいた小座敷。

市松は、その小座敷へ目を付けた。其處の雨戸をコヂ開けて忍び込まうとするのだつた。

抜足差足近寄つて、雨戸へ手をかけた途端、何處かでゴソ〳〵といふ物音がした。

ハッと市松。もう一度、植込の蔭に、小さくなつた。

ガタ〳〵ゴソ〳〵。

物音は、また聞いた。

犬小屋でもあるのかと思つた。犬は泥棒の強敵である。市松、息を殺して次の聲を待つた。

「ウーーン」

今度は、唸るやうな聲だ。犬では無い、どうやら人間の聲のやうだつた。

市松は、不図それが気になつて雨戸に手をかけることを断念して聲のした方へ、四ツ這になつて進んで行つた。

ぐるッと、小座敷の縁を廻ると、そこに一棟の物置小屋が現はれる。羽目の穴から、微に灯影が洩れてゐる。それが不思議だ。人が居るとも思へない物置小屋に灯がついて居る。

そして、今の、人間らしい唸り聲だ。グン〳〵と好奇心が込み上げて来て、市松は、泥棒に這入つたことを、忘れでもしたかのやうに、足爪立て、羽目の小穴から覗いてみた。

「あッ」

そして、聲を立てようとして危く口を押へた。小屋の中には、一人の女が縛られてゐた。

小さい穴から覗いて居る小屋の中は、灯かげが薄暗くて、はつきり見えなかつた。

しかし、柱へ後手に縛りつけられ、猿轡をはめられて、身をもがいて居る若い女の、惨ましい姿だけは、嫌ふ餘地もなくハツキリ眼に映つた。

市松は、あたりを警戒しながら「おい、姉さん」と、小聲で二度ばかり聲掛けてみた。

それが、女の耳に這入つたらしい。

ハッと顔を上げて、女は四方を見廻した。

垂下つて居る亂れ毛と、猿轡とで顔容は市松にははつきり判らない。が、それは香鳥だつた。

府中以来、生死のほども知れなかつた香鳥だつた。

何と不幸な彼女なのだらう。

いづぞや、府中の街はづれで、追つて來るお銀を振切つて、逃れることは逃れたが、彌勒町を脱出したまゝの遊女姿。殊に折柄降り出した夜雨の中を、如何することも出來なかつた。

人間落目になると、操る袂の目も、不思議と凶が續いて、折角起き上ると、又た後から突き飛ばされるやうなことばかり。